

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

<7週> インフルエンザ - 全国平均の定点当たり報告数は2.8 / その他最新動向

<1月> 性感染症・薬剤耐性菌・結核について



注目すべき感染症  
P.7

<インフルエンザ> 第7週のインフルエンザ患者報告総数は12,880



病原体情報  
P.8

インフルエンザウイルス分離・検出報告 / 感染性胃腸炎 - ロタウイルスおよびSRSV検出報告



速報  
P.9-10

集団かぜからのインフルエンザウイルスA/ソ連型の分離 - 島根県 / 2000/01シーズンにおけるB型インフルエンザウイルスの分離例 - 鹿児島県



海外感染症情報  
P.11

アフリカの髄膜炎ベルトでの髄膜炎菌感染症流行 / 髄膜炎菌感染症の流行 - スイス / 他



感染症の話  
P.12-14

ウェルシュ菌感染症  
わが国における本菌の食中毒事件数はそれほど多いものではないが、1事件当たりの患者数は103.2名と大規模事例が多い



読者のコーナー  
P.15



グラフ総覧(7週)  
P.16-22



グラフ総覧(1月)  
P.23-27



1月のデータ  
P.28-31



7週のデータ  
P.32-39



# 発生動向総覧

第7週コメント 2月23日集計分

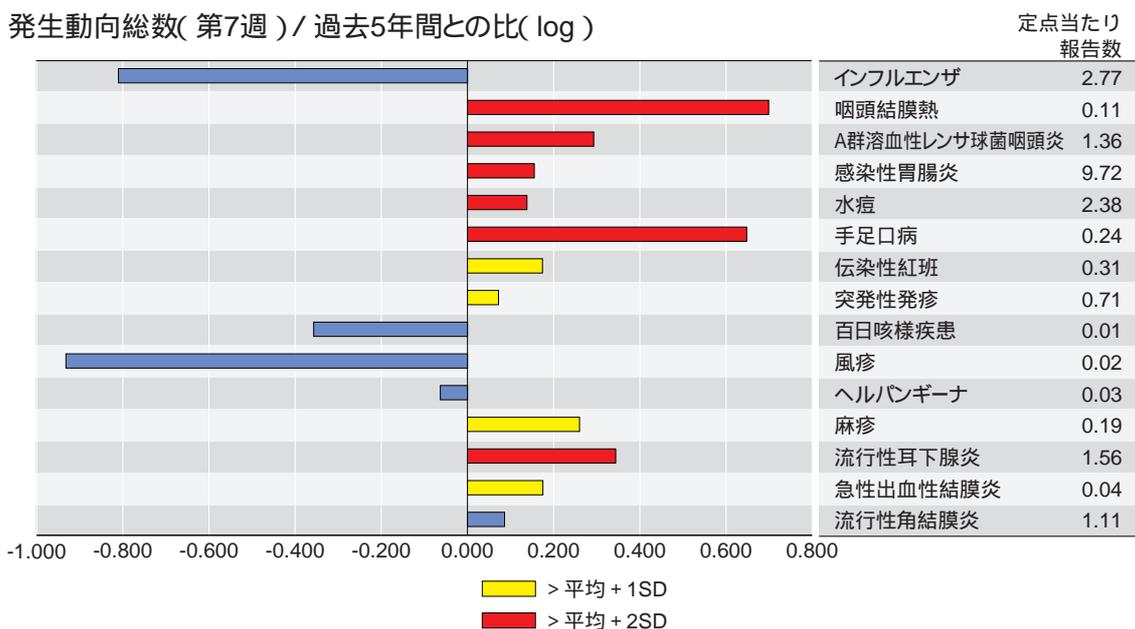
## 全数報告の感染症

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 細菌性赤痢11例( 推定感染地: 国内1例、タイ4例、インド2例、インドネシア、ベトナム、メキシコ、不明各1例 )
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症8例
- 4類感染症: アメーバ赤痢6例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例( 孤発性 )、ジアルジア症2例、髄膜炎菌性髄膜炎1例、VRE感染症1例  
 急性ウイルス性肝炎3例 A型2例  
 B型1例\_\_感染経路: 性行為感染  
 後天性免疫不全症候群10例( AIDS1例、無症候性キャリア8例、その他の病態1例 )  
 感染経路: 不明1例、静注薬物使用1例、  
 性行為8例( 同性間6例、異性間2例 )  
 梅毒1例( 早期顕症 )、マラリア1例\_\_三日熱マラリア( 推定感染地: スリランカ )

## 定点把握の対象となる4類感染症( 週報対象のもの )

感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数が例年にくらべかなり多くなっている。感染性胃腸炎は宮崎県で定点当たり報告数21、宮城県と広島県で18、石川県で17と多くなっている。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は栃木県で定点当たり報告数6.4と多い。流行性耳下腺炎と水痘も過去5年の同時期と比較してかなり定点当たり報告数が多くなっている。流行性耳下腺炎は福井県で定点当たり報告数6.9、熊本県で5.7と多くなっている。水痘は宮崎県と沖縄県で定点当たり報告数6.0、佐賀県で4.0と報告が多くなっている。麻疹は例年の同時期とくらべ定点当たり報告数がやや多く、高知県では定点当たり報告数が2.9、大分県で2.3となっている。インフルエンザは全国平均の定点当たり報告数が2.8であった( 詳細は7ページ注目すべき感染症参照 )。咽頭結膜熱は冬季としては例年になく定点当たり報告数が多くなっている( 16ページグラフ総覧、咽頭結膜熱参照 )。

発生動向総数( 第7週 ) / 過去5年間との比( log )

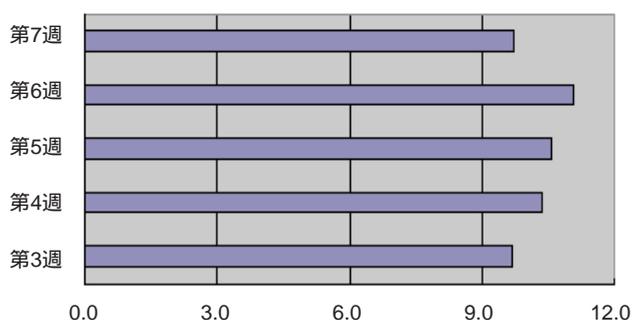


当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 ) の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

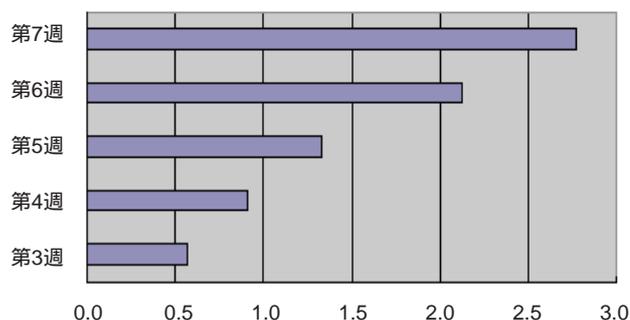
## 最近の注目疾患-5週間の動き

感染性胃腸炎とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週より定点当たり報告数が減少した。インフルエンザ患者は増加傾向にある。流行性耳下腺炎と水痘はこの数週間わずかな増減はあるものの、例年より定点当たり報告数がかなり多い状態が継続している。

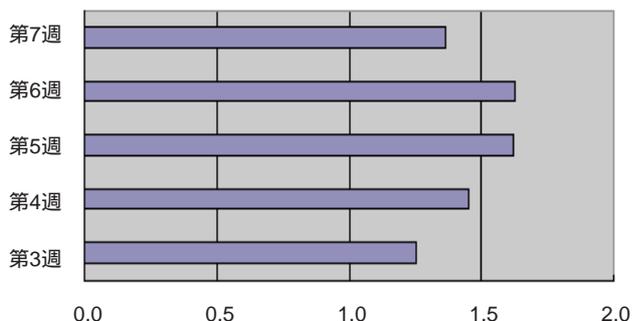
感染性胃腸炎



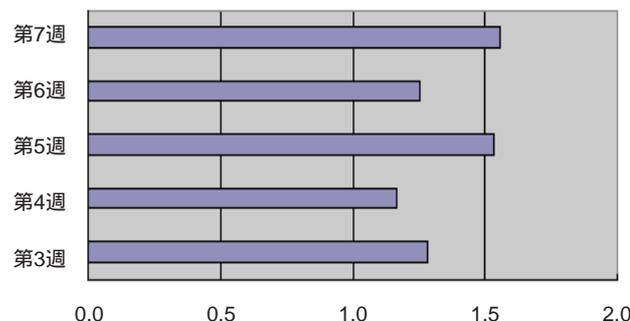
インフルエンザ



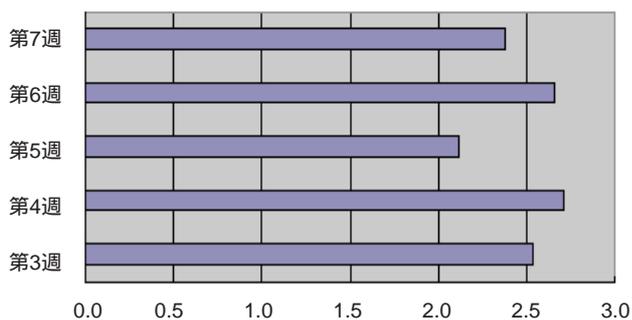
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



流行性耳下腺炎



水痘



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。

## 1月コメント

### 性感染症について (2月8日集計分)

2001年1月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.18(男1.43、女1.74)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.74(男0.31、女0.43)、尖形コンジロームが0.41(男0.23、女0.18)、淋菌感染症が1.78(男1.52、女0.26)で、4疾病のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった。いずれの疾病も、前月に比べて顕著な変化は認められなかった(23～26ページグラフ総覧参照)。

定点当たり報告数を年齢階級別に比較すると、いずれの疾病でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では50代以降の高年齢層からも一定の割合で報告されている。全体の男女比は、性器クラミジア感染症(図1a)で1:1.22、性器ヘルペスウイルス感染症(図1b)で1:1.39、尖形コンジローム(図1c)で1:0.78、淋菌感染症(図1d)で1:0.17で、淋菌感染症では男性の占める割合が高い。いずれの疾病でも若年齢層ほど女性の報告者数が多い傾向が認められた。(1月の性感染症定点総数は915)

性器ヘルペスウイルス感染症について、感染症新法が施行された1999年4月以降の月別定点当たり患者報告数の動向を年齢階級別に示した(図2)。全体にほぼ横這いの状態が続いている。男性(図2a)に比べ、女性では(図2b)20代の占める割合が高い。

【注】各性感染症の月別定点当たり報告数グラフの1999年3月と4月間で生じたギャップ、および本発生動向調査で得られる患者報告数の男女比については、本週報2000年第46週4ページを参照されたい。

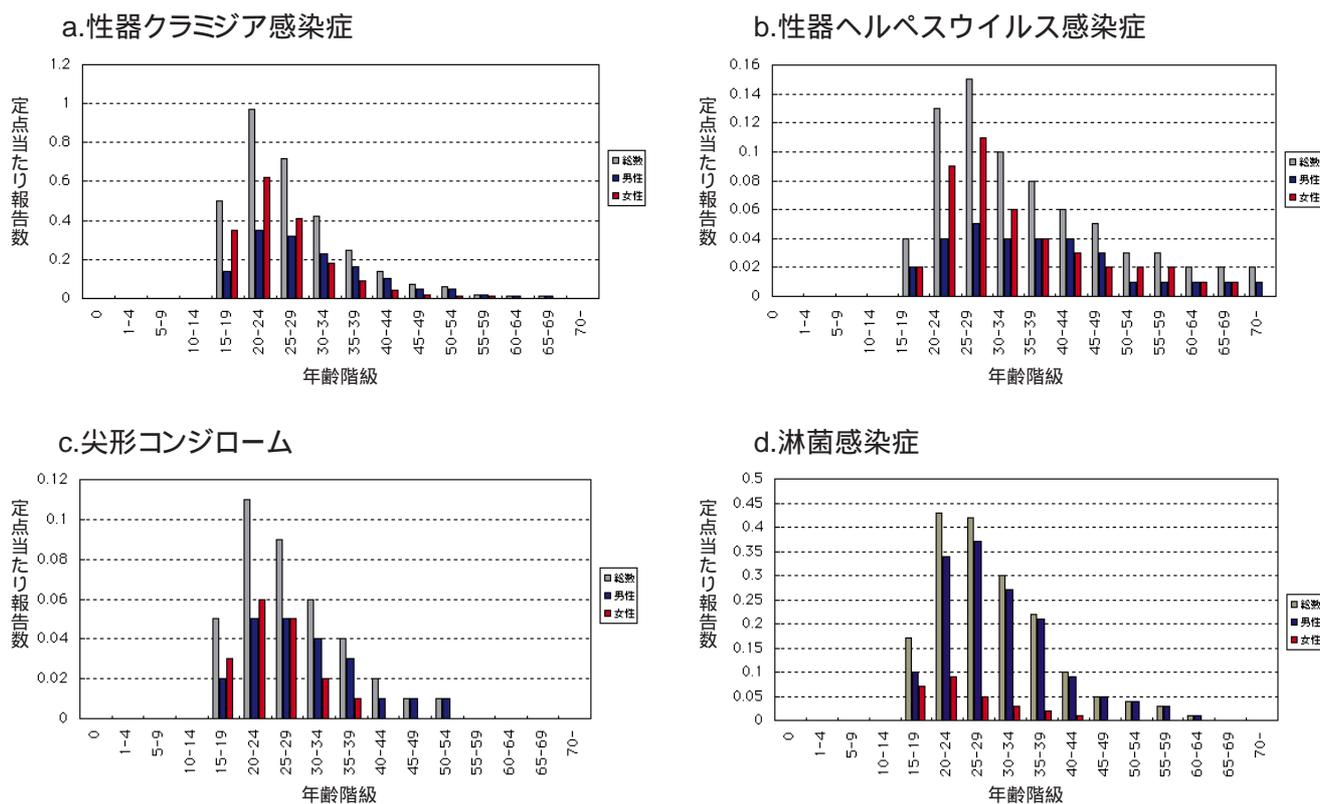


図1. 性感染症の年齢階級・性別グラフ

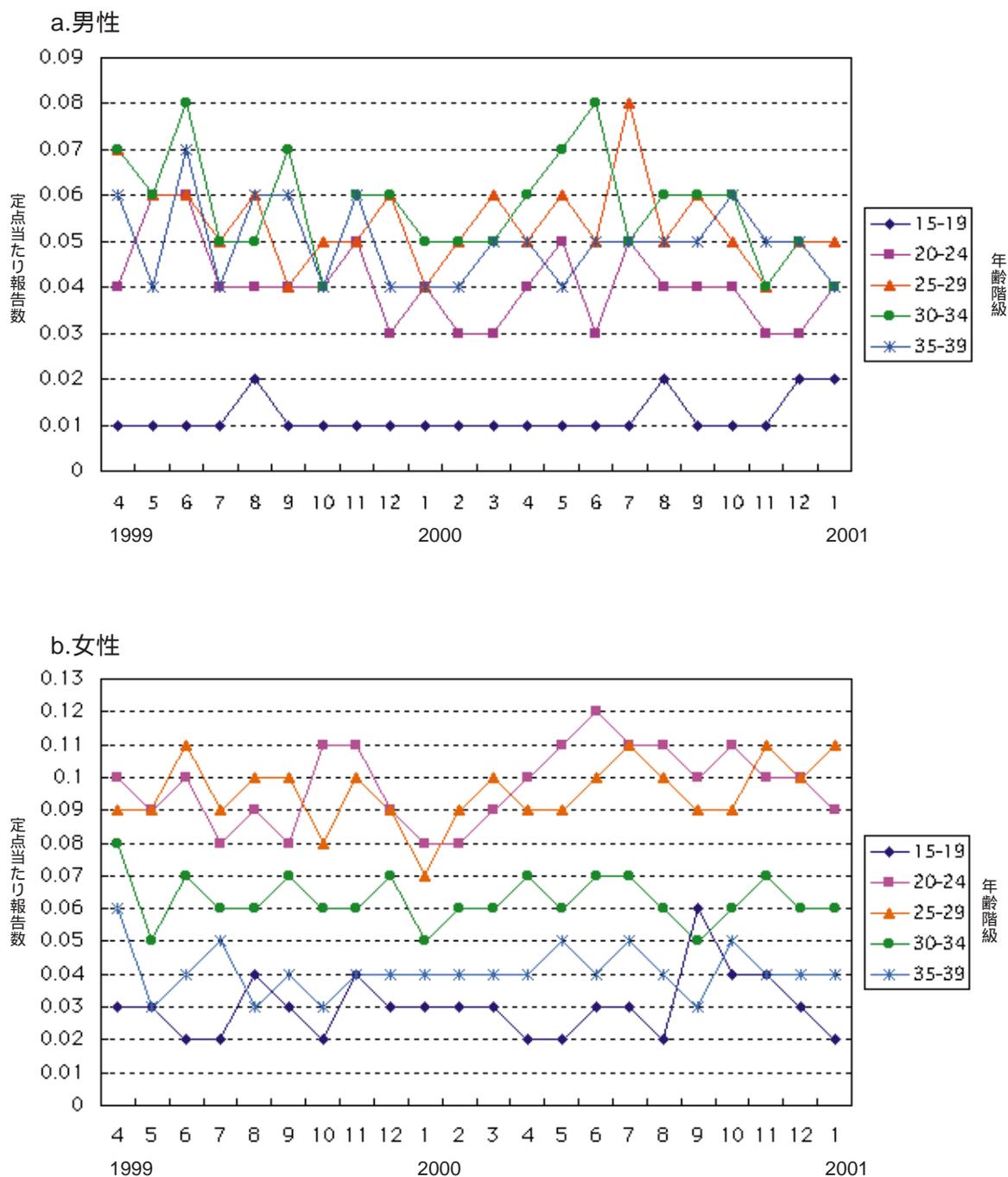


図2. 性器ヘルペスウイルス感染症の年齢階級・月別定点当たり報告数

## 薬剤耐性菌について ( 2月8日集計分 )

【注】 )内の+、-、= は、前月に比し定点当たり報告数のそれぞれ増加、減少、不変を表す。

1月の基幹定点総数 : 449 .

1月の定点当たり報告数 : メチシリン耐性黄色ブドウ球菌( MRSA )感染症 3.3( + )

ペニシリン耐性肺炎球菌( PRSP )感染症 0.83( - )

薬剤耐性緑膿菌感染症 0.08( - )

年齢階級別 : MRSA感染症 …………… 0歳と高齢者に多く、報告数の半数以上は70歳以上。

PRSP感染症 …………… 1 ~ 4歳が最も多く、全体の30%を占める。

薬剤耐性緑膿菌感染症 …… 高齢者に多く見られ、全体の77%が70歳以上であった。

## 結核サーベイランス月報 ( 2月22日集計分 )

1月の新登録患者数は2,726人、活動性肺結核患者は2,203人( うち喀痰塗抹陽性患者は936人 )、非定型抗酸菌陽性者数は209人であった。

コメントは結核研究所の結核発生動向調査結果報告( <http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm> )をご覧ください。



# 注目すべき感染症

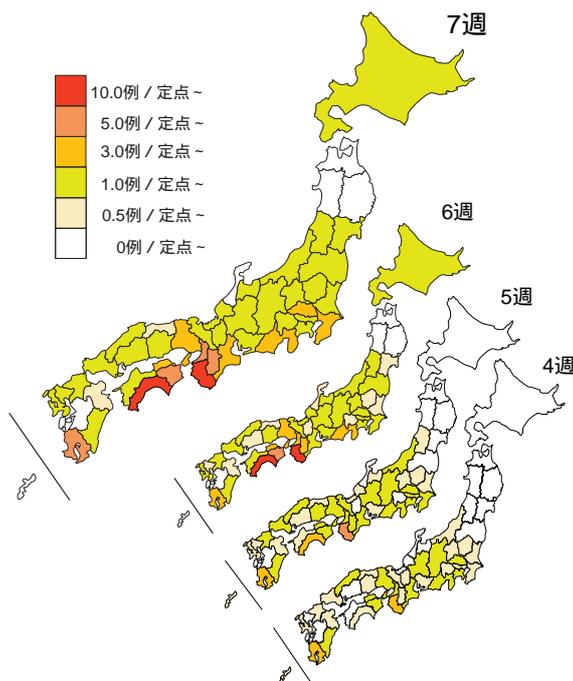
## インフルエンザ流行状況

2000/2001シーズンのインフルエンザ患者発生は、過去5シーズンに比べ立ち上がりは遅くなっていたが、2001年第5週になって流行開始の指標と考えられる定点当たり報告数1を超え、遅ればせながら流行期に入ったと考えられる。2001年第7週のインフルエンザ患者報告総数は12,880で、この1週間の1医療機関当たりの平均インフルエンザ患者受診数( 定点当たり報告数 )は2.77であった。他の都道府県に先駆けて定点当たり報告数が多くなっているのは、高知県( 16.6 )、和歌山県( 13.5 )、徳島県( 6.0 )、奈良県( 5.9 )、鹿児島県( 5.4 )、大阪府( 5.0 )など近畿・四国地方の府県が多い( 都道府県別患者発生状況については右図参照。インフルエンザ患者から分離・検出されたウイルスについては8ページ病原体情報参照 )。

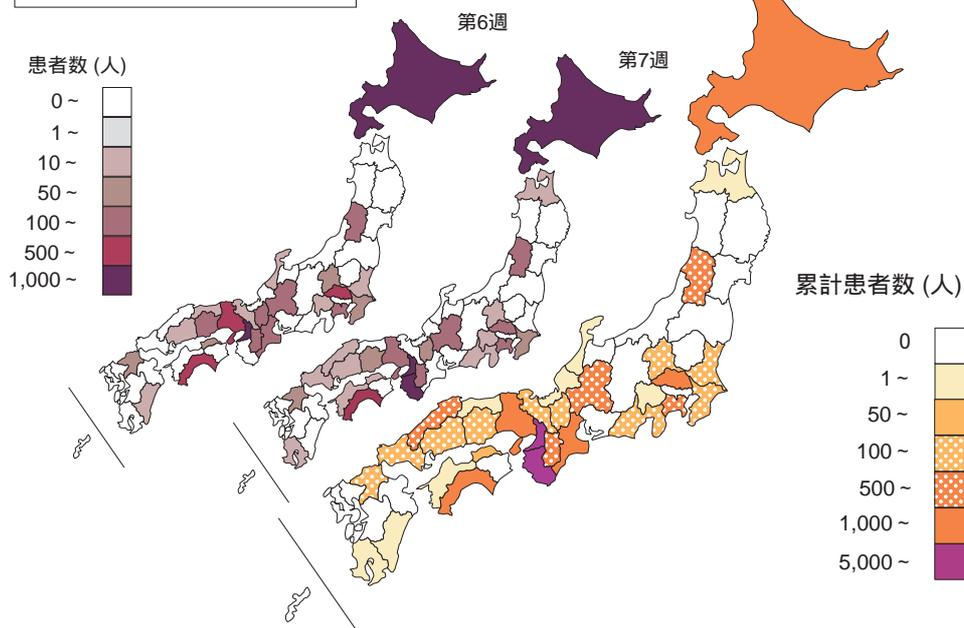
厚生労働省健康局結核感染症課のまとめによると、インフルエンザ様疾患発生報告数における学校欠席者数は、平成12年10月29日から平成13年2月17日までの累計で14,429人であり、昨年同期の238,308人に比べ15分の1以下となっている。

感染症発生動向調査警報・注意報発生システムによれば、2001年第7週には、和歌山県の2保健所と徳島県の1保健所にインフルエンザ流行警報が、高知県の6保健所、和歌山県の4保健所、大阪府と鹿児島県の3保健所ほか計25保健所にインフルエンザ流行注意報が発生している。

インフルエンザ発生動向調査  
( 7週時点 )



インフルエンザ様疾患発生報告  
( 学級閉鎖に伴う患者調査 )





# 病原体情報

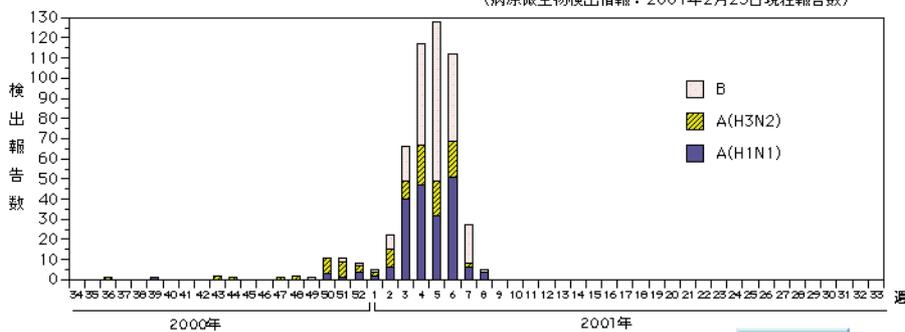
(2001年2月23日現在報告分)

\*グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

## インフルエンザ 2000/2001シーズン

今シーズンの分離ウイルスは、A/ソ連(H1N1)型が197件、A/香港(H3N2)型が103件、B型が222件報告されている。最近では、A/ソ連(H1N1)型が第6週に51(札幌市、仙台市、福島県、茨城県、東京都、横浜市、新潟県、富山県、山梨県、長野県、静岡県、兵庫県、奈良県、島根県、徳島県)、第7週に6(札幌市、横浜市、島根県)、第8週に4(横浜市、名古屋市、北九州市)、A/香港(H3N2)型が第6週に18(仙台市、福島県、東京都、石川県、長野県、滋賀県、兵庫県、奈良県、島根県)、第7週に2(秋田県)、B型が第6週に43(札幌市、仙台市、東京都、横浜市、新潟県、富山県、静岡県、三重県、大阪府、兵庫県、奈良県、高知県、福岡市、宮崎県、鹿児島県)、第7週に19(札幌市、静岡県、名古屋市、奈良県、島根県)、第8週に1(横浜市)が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2000/2001シーズン  
(病原微生物検出情報: 2001年2月23日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。

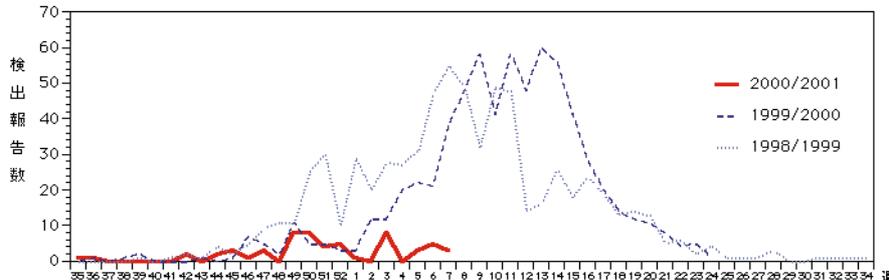


Infectious Agents Surveillance Report

## 感染性胃腸炎 2000/2001シーズン ロタウイルスおよびSRSV検出報告

今シーズンのロタウイルスの検出は58件、SRSVの検出は426件報告されている。最近では、ロタウイルスは第6週に秋田県2、奈良県2、大分県1、第7週に秋田県3、奈良県1、SRSVは第6週に青森県1、滋賀県26、第7週に滋賀県2が報告されている。

週別ロタウイルスの検出報告数、シーズン別比較 (1998/1999、1999/2000、2000/2001)  
(病原微生物検出情報: 2001年2月23日現在報告数)

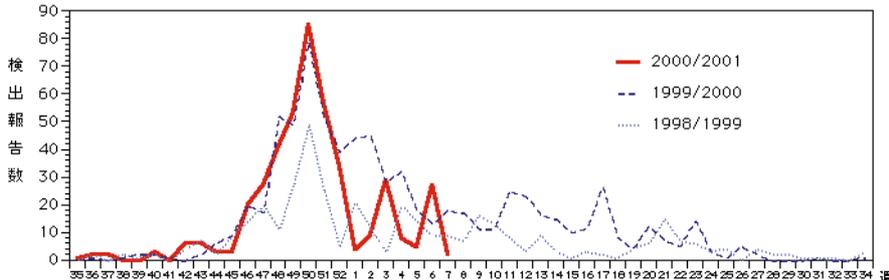


各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

週別SRSVの検出報告数、シーズン別比較 (1998/1999、1999/2000、2000/2001)  
(病原微生物検出情報: 2001年2月23日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



## 集団かぜからのインフルエンザウイルスA/ソ連型の分離 - 島根県

2001年1月19日、浜田市内の小学校(児童数266名、13学級)の4年生1学級でインフルエンザ様疾患集団発生による学級閉鎖が行われるとの県内初発報告があり、管轄保健所が調査したところ、クラス22名中12名が発症し、うち11名が欠席した。主要症状は発熱(37～39)、頭痛、鼻汁、咳、関節痛であった。

患者8名(いずれも今シーズンのワクチン未接種)についてうがい液を採取し、MDCK細胞を用いてウイルス分離を実施したところ、6名からインフルエンザウイルスA/ソ連型(AH1)が分離された。

これらのウイルス株は、モルモット赤血球に対してHA価16～48を示し、国立感染症研究所から分与のあった2000/01シーズン用検査キットの抗血清を用いたHI試験の結果、A/New Caledonia/20/99(H1N1)に対しHI価160(ホモ価160)、A/Moscow/13/99(H1N1)に対しHI価10(ホモ価80)、A/Panama/2007/99(H3N2)に対しHI価<10(ホモ価160)を示した。

また、この8名の患者のうち5名については急性期・回復期のペア血清について、同検査キットによりHI抗体価の測定を行った。A/New Caledonia/20/99(H1N1)およびA/Moscow/13/99(H1N1)に対しウイルス分離陽性者では3/3名、ウイルス分離陰性者の1/2名が4倍以上の抗体価上昇を示したが、A/Panama/2007/99(H3N2)、B/Yamanashi(山梨)166/98、およびB/Shangdong(山東)07/97に対しては抗体価10と皆低く、上昇した者もいなかった。

この小学校では、昨シーズン同期に同市内でA/香港型およびA/ソ連型によるインフルエンザが同時流行した際に、全校児童の約15%が欠席し、短期間学校閉鎖の措置がとられたが、今シーズンは他学級への波及・集発は見られていない。今回の集団発生は、原因となったA/ソ連型ウイルスに対する抗体未保有児童の間を縫った小流行と推測される。

なお、今シーズンの県内でのインフルエンザ様疾患集団発生報告の始まりは、昨シーズンより1カ月以上遅く、原因ウイルスとしてA/ソ連型のほか、B型による集団発生例の報告もあるが、1月末現在の患者数は、例年同時期の1/10～1/20程度にとどまっている。

島根県保健環境科学研究所・感染症疫学科

穂葉優子 松田裕朋 飯塚節子 武田積代 板垣朝夫

島根県浜田健康福祉センター

(IASR2001年3月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

## 2000/01シーズンにおけるB型インフルエンザウイルスの分離例 - 鹿児島県

鹿児島県において、B/Yamanashi(山梨) Y166/98に対してHI価10という低い価を示すB型インフルエンザウイルスを2株分離したので報告する。

症例1は2歳男児、2001年1月28日に発熱(39.8℃) 上気道炎(咳・鼻汁)を主訴として鹿児島市保健所管内の小児科医を受診し、インフルエンザと診断された。MDCK細胞を用い咽頭ぬぐい液から分離されたインフルエンザウイルスのHA価は、モルモット赤血球に対して32HAを示した。

症例2は31歳男性、2001年2月3日に発熱(38.5℃) 上気道炎(咳・鼻汁) 関節痛を主訴として同保健所管内の内科を受診し、インフルエンザと診断された。MDCK細胞を用い咽頭うがい液から分離されたウイルスは、モルモット赤血球に対して64HAを示した。

国立感染症研究所より分与された感染フェレット抗血清を用いてHI試験を行った結果、2株ともB/Shangdong(山東) Y07/97に対するHI価は<10(ホモ価40) B/Yamanashi(山梨) Y166/98に対するHI価は10(ホモ価320)を示し、RT-PCRおよび市販のEIAキットにより、インフルエンザウイルスB型と同定した。

感染症発生動向調査によると、本県におけるインフルエンザの患者報告数は定点当たり3.66人(第6週)で、例年に比べかなり少ない状況である。なお、今シーズンは、現在までに7株のA(H3)型インフルエンザウイルスが分離されている。

鹿児島県環境保健センター

新川奈緒美 吉國謙一郎 有馬忠行 本田俊郎 上野伸広 永田告治  
池田病院 池田琢哉

(IASR2001年3月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



## 海外感染症情報

### アフリカの髄膜炎ベルトでの髄膜炎菌感染症流行

WHO/CSR 2001年2月20日

髄膜炎菌感染症がサハラ以南の髄膜炎ベルトと呼ばれる地域で発生し、過去最高の患者数が報告されている。この地域はセネガルとエチオピアの間にあり15カ国が含まれる。推定総人口は約3億人である。流行は国の地勢及び気候によって11月の終わりから6月の終わりの季節的なサイクルで発生し、雨季の到来で急速に減少する。

ベニン北部のAlibori、Borgou、Atacora、Dongaの4地域では、2001年1月以降に、45人の死者を含む合計603人の患者の発生をWHOが報告した(致死率7.5%)。検査においてA群髄膜炎菌が確認され、保健省はこの4つの地域で予防接種キャンペーンを始めた。

チャドの南西のMoyen-Chari及びLongone Occidentalの2地域では、2000年12月25日から2001年2月15日までに83人の死亡者を含む798人の患者をWHOが報告した(致死率10.4%)。検査においてA群髄膜炎菌が確認され、予防接種キャンペーンが実施されている。

エチオピアのAmhara、Gambella、Somali、Tigray及び南部の5地域においても髄膜炎菌感染症が流行し、2001年1月30日までに、WHOは61人の死亡者を含む485人の患者を報告した。検査においてA群髄膜炎菌が確認され、保健省はサーベイランスを強化し流行地域で予防接種を行なっている。また報道機関は保健教育情報を提供している。

### 髄膜炎菌感染症の流行 - スイス

Eurosurveillance 2001年2月22日

スイスのFribourg州(人口37,000人)で2000年11月29日から2001年1月17日の間に髄膜炎菌感染症の患者7人が発生した(3例でC群髄膜炎菌が確認されている)。6例の患者は10歳以下で1例は10代であった。

州保健局は2歳から19歳の住民を対象とした予防接種キャンペーンの実施を決定した。

### スイスにおける侵襲性の髄膜炎菌感染症の動向、1998-2000

Eurosurveillance 2001年2月22日

スイス当局から1998年から2000年の2年間で、侵襲性の髄膜炎菌感染症が322例報告され、そのうち276例(86%)が培養で確認されていた。46例(14%)が強く疑われる例(probable case)であった。この強く疑われる例とは、細菌学的確認はないが、臨床的に侵襲性の髄膜炎菌感染症と一致し、抗原検査、グラム染色検査若しくはPCR検査で髄膜炎菌が検出される症例、紫斑を伴い髄液で白血球の増多を伴う髄膜炎またはWaterhouse-Friderichsen症候群を呈する症例である。

症例数は1998～1999年の143例から1999～2000年の179例に増加、発生率も10万人当たり2.0から2.5に増加していた。年齢の中央値は16歳(26日齢から86歳)であった。症例の9%が12月齢未満で、25%が4歳未満であった。発生率は0歳から4歳(10万人当たり11.3;以下同様)で最も高く、次いで15歳から19歳(9.9)、11歳から14歳(4.5)と続いていた。髄膜炎は67%で発生し、血液凝固異常が57%で起こり、致死率は8%であった。

C群髄膜炎菌の割合が1998～1999年の36%から1999～2000年の58%へと増加していた。

### 南アフリカでのコレラ流行 - 更新

WHO/CSR 2001年2月23日

2000年8月中旬から始まった流行でKwazulu-Natal保健省は2月22日までに、56,092人の患者と120人の死亡者を報告した。Kwazulu-Natalでの流行はLower Umfolozi地区の一部をなすEmpangeni地域とEshowe/Nkandla地域で始まった。Lower South Coastでの流行は主にKwaDukuza/Stanger地域とUgu Region/South Coastで発生した。また、新たにPietermaritzburg/Ndlovuでも流行が起こっている。

保健省は水源の汚染を監視し、コミュニティでの有効な衛生対策を続けて行っている。



# 感染症の話

## ウェルシュ菌感染症

ウェルシュ菌(*Clostridium perfringens*)は、ヒトや動物の大腸内常在菌であり、下水、河川、海、耕地などの土壤に広く分布する。ヒトの感染症としては、食中毒の他に、ガス壊疽、化膿性感染症、敗血症等が知られているが、本欄では最も多発するウェルシュ菌食中毒を中心に記載する。

ウェルシュ菌食中毒は、食品中で大量に増殖したエンテロトキシン産生性ウェルシュ菌(下痢原性ウェルシュ菌)を喫食することにより、腸管内で本菌が増殖・芽胞を形成する際に産生・放出されたエンテロトキシンにより発症する感染型食中毒である。

### 疫学

わが国におけるウェルシュ菌食中毒事件数は年間9～27件(平均22件)程度で、それほど多いものではない。しかし、1事件当たりの患者数は103.2名で他の細菌性食中毒に比べて圧倒的に多く、大規模事例が多い(表)。本菌食中毒の発生場所は、大量の食事を取り扱う給食施設や仕出し弁当屋、旅館、飲食店等である。主な原因食品には、カレー、スープ、肉団子、チャーシュー、野菜の煮物(特に肉の入ったもの)等があり、一般的には以下の様な特徴が認められる。

1)多くは食肉あるいは魚介類等を使った調理品である。これは、食肉や魚介類のウェルシュ菌汚染率が高いためである。さらに、食肉等にはグルタチオン等の還元物質が豊富に含まれているので、調理品は嫌気状態になり易くウェルシュ菌の発育に適する。

2)原因食品は大量に加熱調理された後、そのまま数時間～一夜室温に放置されていることが多い。加熱調理された食品中では、共存細菌の多くが死滅するが、熱抵抗性が強い下痢原性ウェルシュ菌芽胞は生存する。そして、加熱により芽胞の発芽が促進され、同時に、食品内に含まれる酸素が追い出されてウェルシュ菌の発育に好条件が与えられる。食品中のウェルシュ菌は、加熱調理食品が徐々に冷却していく間に急速に増殖する。

食中毒等の疫学解析に用いられる疫学マーカーとしては血清型が汎用され、我が国ではHobbsの型別血清1～17型が市販されている。Hobbsの血清型に一致する菌株でも、エンテロトキシン非産生株も認められ、血清型と病原性は必ずしも一致しない。東京都立衛生研究所ではHobbsの血清型に一致しない菌株の血清型別を試み、TWの血清型(現在1～66型)を確立し、Hobbs型と併用して検査を行っている。都内で発生したウェルシュ菌食中毒68件(1963～2000年)の内、原因菌の血清型はHobbs型39件、TW型が34件、Hobbs型とTW型の混合が6件、未定1件であり、主な血清型はHobbs型1、4、3、5及びTW型6であった。

表. 細菌性食中毒1事件当たりの患者数  
(1990～1999年, 全国)

原因菌	患者数
ウェルシュ菌	103.2
サルモネラ	32.0
腸炎ビブリオ	15.6
黄色ブドウ球菌	22.4
病原大腸菌	50.5
カンピロバクター	11.8
セレウス	50.5
ボツリヌス	2.9
エルシニア・エンテロコリチカ	17.6
ナグビブリオ	5.4
その他	5.0

(厚生省食中毒統計)

### 病原体

ウェルシュ菌は偏性嫌気性の芽胞形成菌であるクロストリジウム(*Clostridium*)属の一菌種で、長さ3～9 μm、幅0.9～1.3 μm、非運動性のグラム陽性大型桿菌である(写真1)。本菌の発育至適温度は他の食中毒菌とは異なり43～47 と高く、分裂時間も45 で約10分間と短い特徴がある。

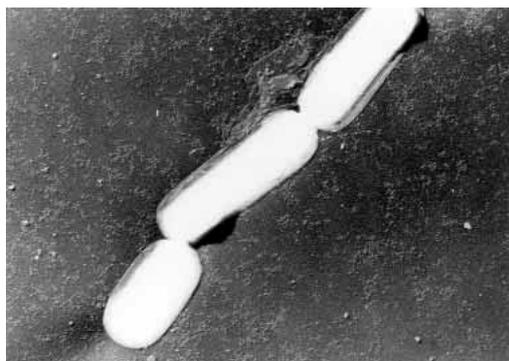


写真1. ウェルシュ菌の電子顕微鏡写真

本菌は、4種類の主要毒素、 $\epsilon$ 、 $\beta$ 、 $\delta$ の産生性からA、B、C、D、Eの5つの毒素型に分類される。食中毒やガス壊疽の原因になるウェルシュ菌はほとんどがA型菌である。また、パプアニュー・ギニア、ドイツ、アメリカにおいてC型菌による壊死性腸炎の報告がある。

下痢原性ウェルシュ菌は一般常在ウェルシュ菌と異なり、下痢原性因子であるエンテロトキシンを産生するA型菌で、大部分の菌株は、100℃ 1～4時間の加熱に抵抗性の耐熱性芽胞を形成する。

東京都立衛生研究所では、最近新型エンテロトキシン産生菌<sup>1)</sup>、レシチナーゼ非産生菌<sup>2)</sup>、易熱性芽胞形成菌等の従来の検査法では検出できないウェルシュ菌食中毒事例を明らかにしている。

参考 1)病原微生物検出情報19(10), 228-229,1998 .

2)病原微生物検出情報、準備中

### 臨床症状

ウェルシュ菌食中毒の潜伏時間は通常6～18時間、平均10時間で、喫食後24時間以降に発病するものはほとんどない。主要症状は腹痛と下痢である。下痢回数は1日1～3回程度のもものが多く、主に水様便と軟便である。腹部膨満感がある場合もあるが、嘔吐や発熱などの症状はきわめて少なく、症状は一般的に軽く1～2日で回復する。

その他、ウェルシュ菌が産生する溶血毒のために急死する敗血症例も報告されている。その実態は明らかではないが突然死の例もあり、注意を要する。

### 病原診断

食中毒の最も確実な診断は、患者糞便や推定原因食品等からエンテロトキシン産生性のウェルシュ菌を分離することである。健康人のエンテロトキシン産生菌の保菌率は1%以下である。食中毒の検査は、非病原性の常在ウェルシュ菌との区別が重要であり、次の点に留意して実施する。

- 1)集団発生例では、発病初期の患者糞便から、同一血清型ウェルシュ菌が高頻度に検出されること。
- 2)原因食品の残品から、患者由来菌と同一血清型ウェルシュ菌が検出されること。
- 3)患者や原因食品から分離されたウェルシュ菌はエンテロトキシンを産生すること。

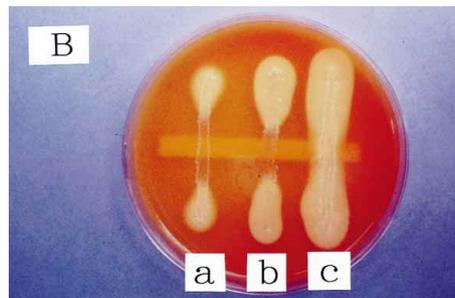
4)発病初期患者糞便からエンテロトキシンが検出されること。

ウェルシュ菌の同定には、毒素であるレシチナーゼ産生性が重要であり、抗毒素濾紙を使ったレシチナーゼ抑制反応が応用されている(写真2)。

また、エンテロトキシンの検出は、RPLA法を利用した市販試薬を用いて行うのが一般的であるが、最近PCR法も用いられている。



写真2. A) 卵黄加CW寒天に発育したウェルシュ菌の集落



B)レシチナーゼ抑制反応

- a) *Clostridium perfringens* : 陽性
- b) *Clostridium perfringens* : 陽性
- c) *Clostridium absonum* : 陰性

### 治療・予防

治療としては腹部症状に関する対症療法が主である。

ウェルシュ菌が1g当たり10万個以上に増殖した食品を喫食することにより食中毒を起こすことから、予防の要点は食品中での菌の増殖防止である。すなわち、加熱調理食品は急速に冷却し、低温に保存する。大量調理時に発生することの多い食中毒であり、前日調理、室温放置は避けるべきである。近年の大規模調理の増加、流通形態の変化、食肉を中心とする食生活への変化等により、本食中毒の増加が危惧されるので、その予防に対する再認識が望まれる。

### 食品衛生法での取り扱い

食中毒が疑われる場合は、24時間以内に最寄りの保健所に届け出る。

(東京都立衛生研究所・微生物部 門間千枝、柳川義勢)



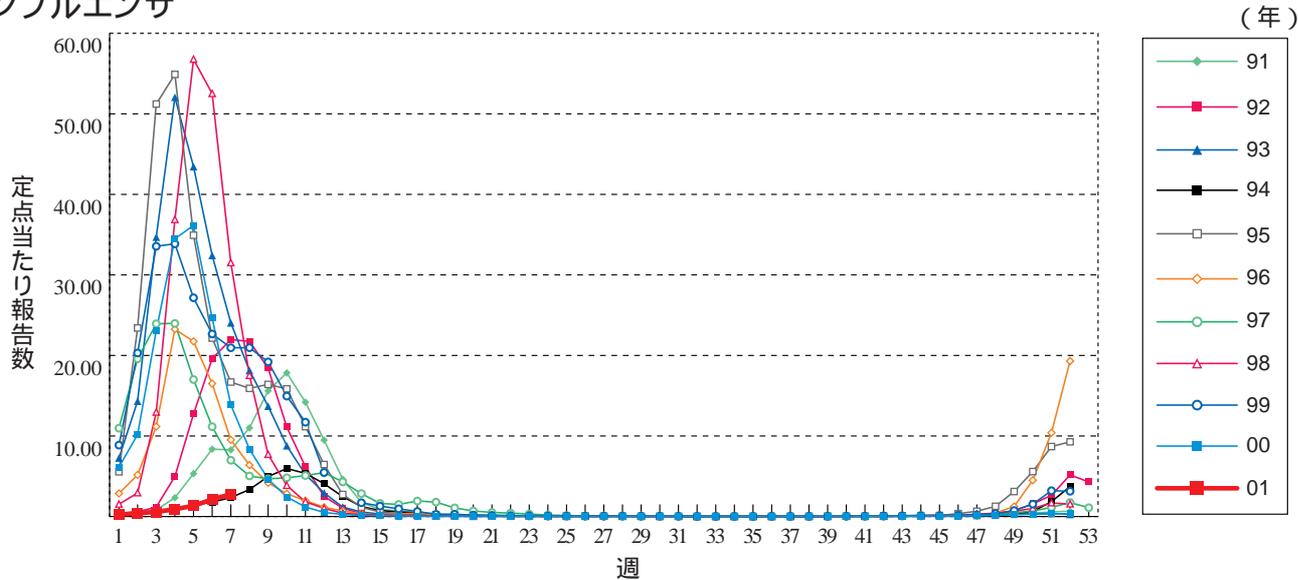
## 読者のコーナー

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。  
ご意見・ご質問は、題名( タイトル )の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

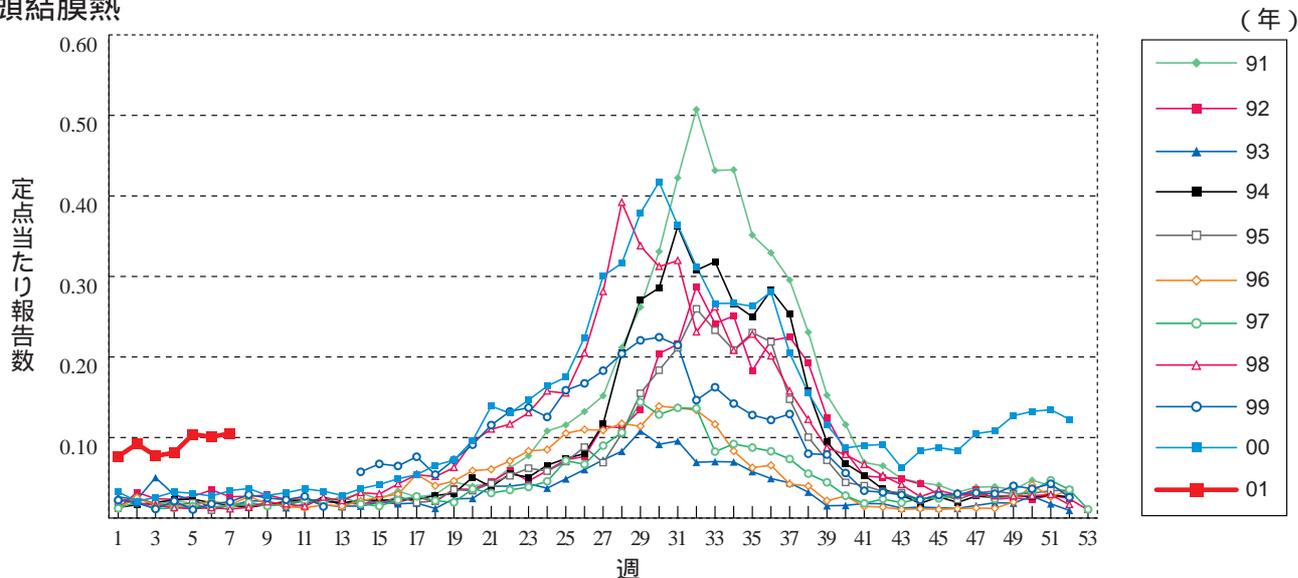
[ids-c-query@nih.go.jp](mailto:ids-c-query@nih.go.jp)

**グラフ総覧(7週)**

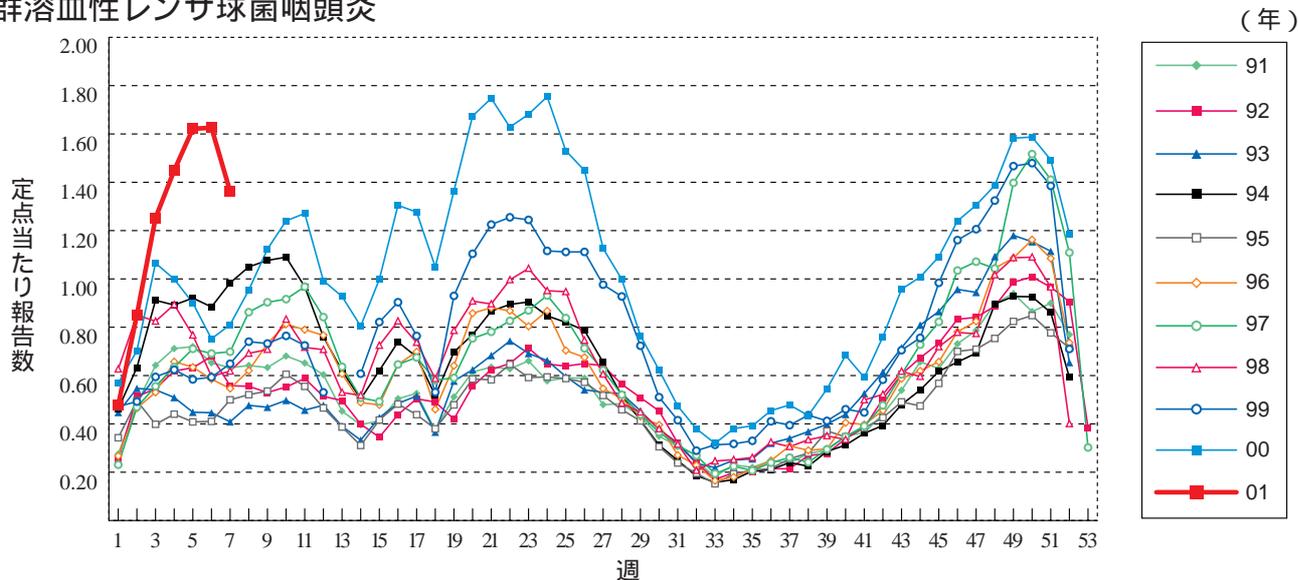
**インフルエンザ**



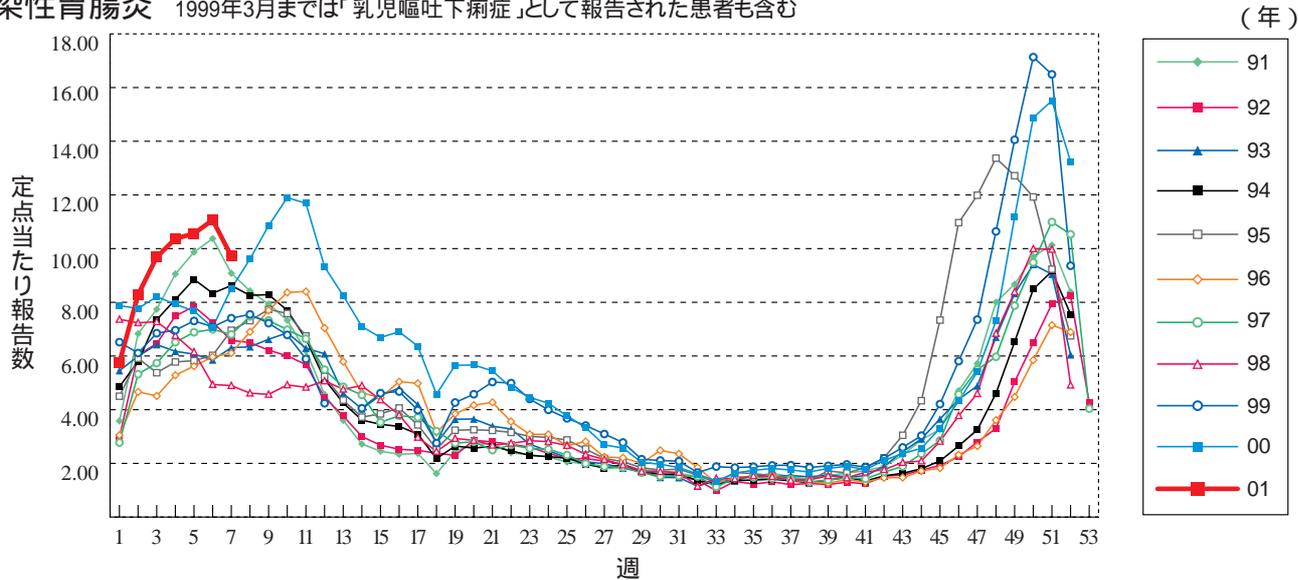
**咽頭結膜熱**



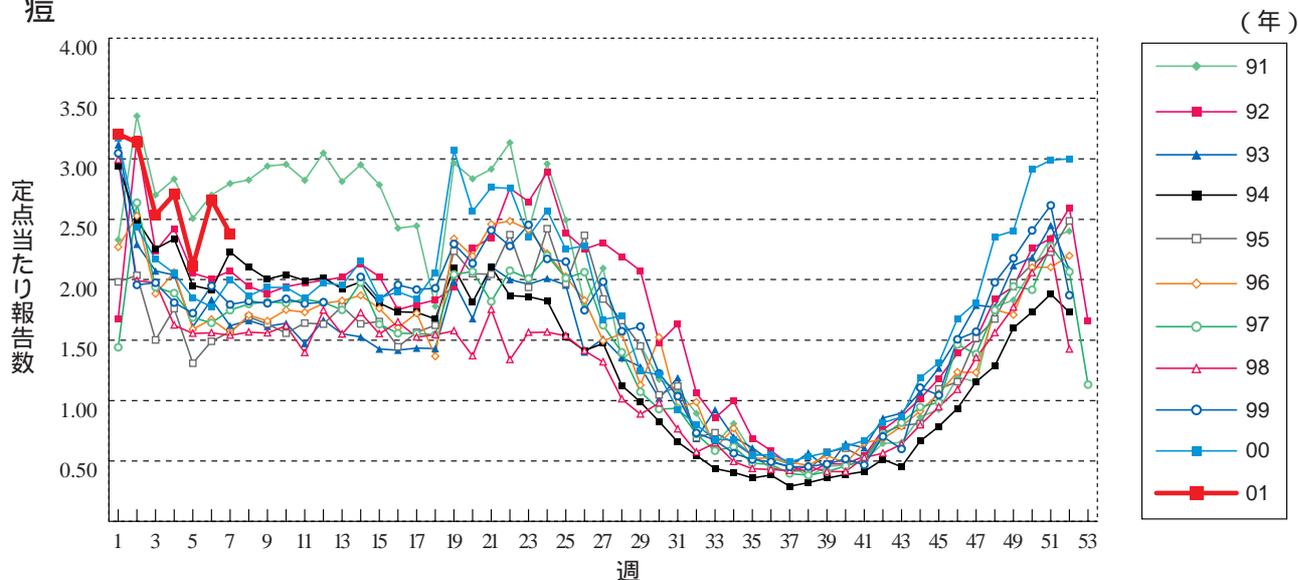
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



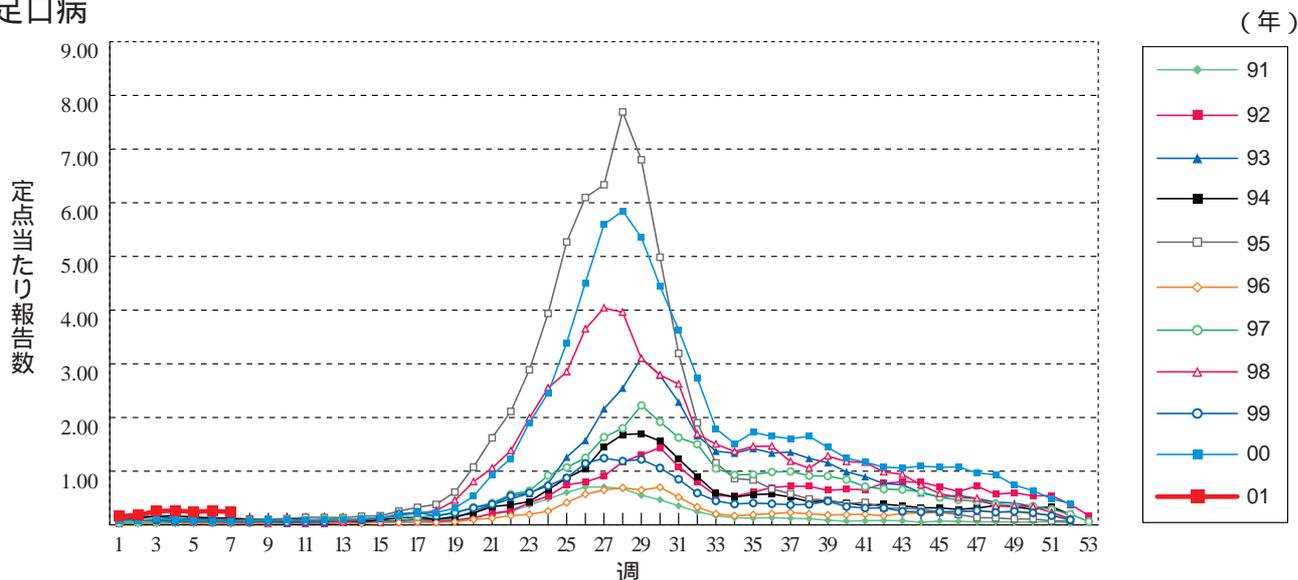
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



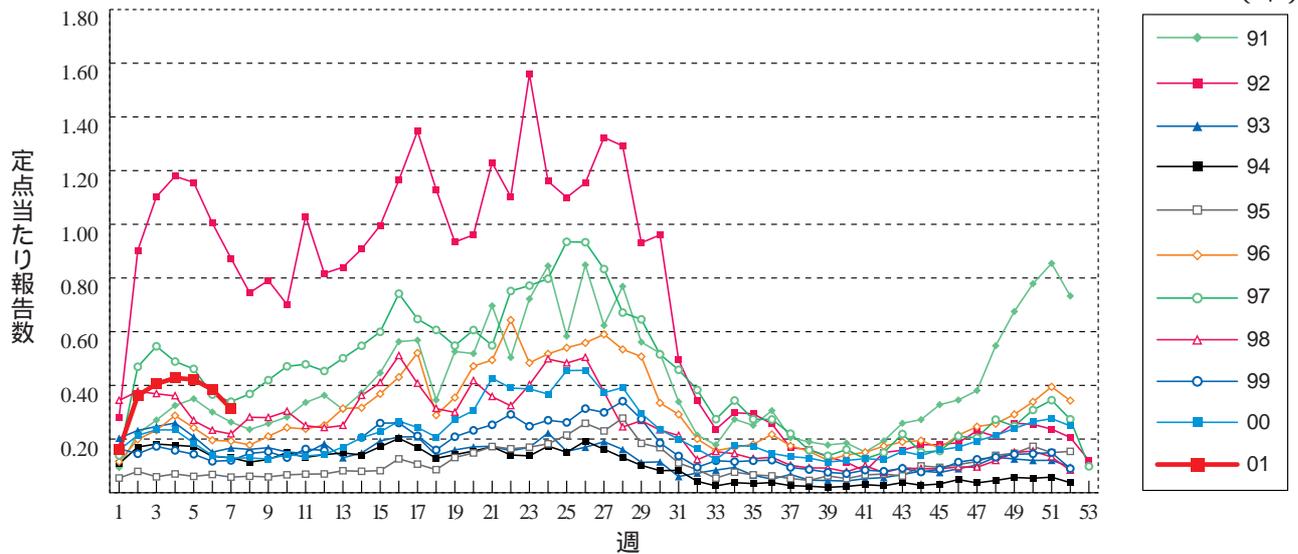
**水痘**



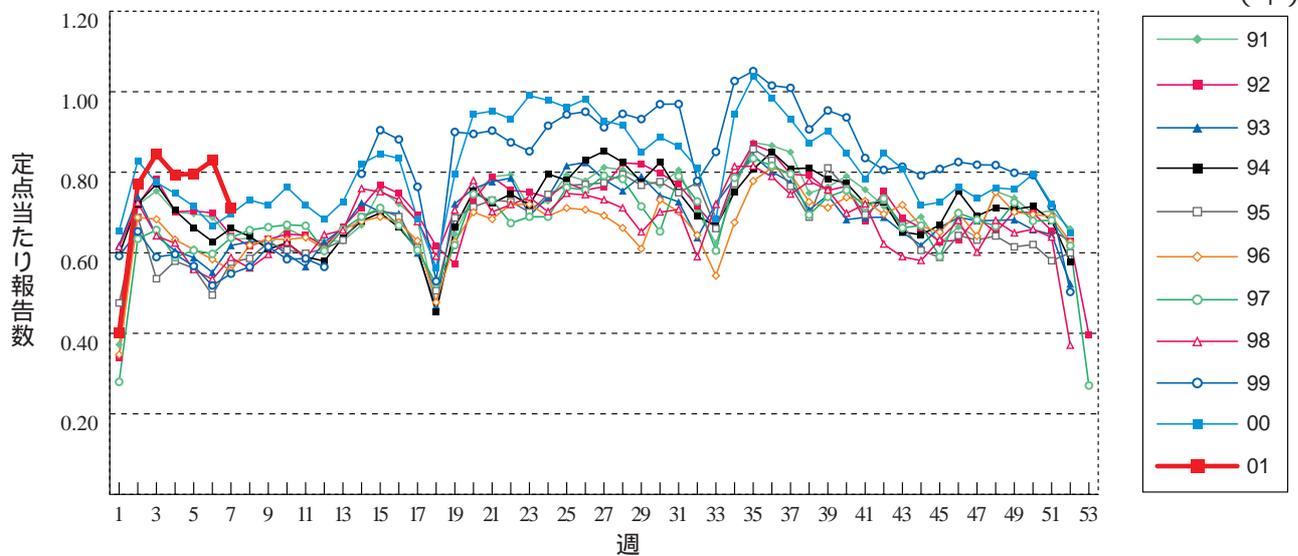
**手足口病**



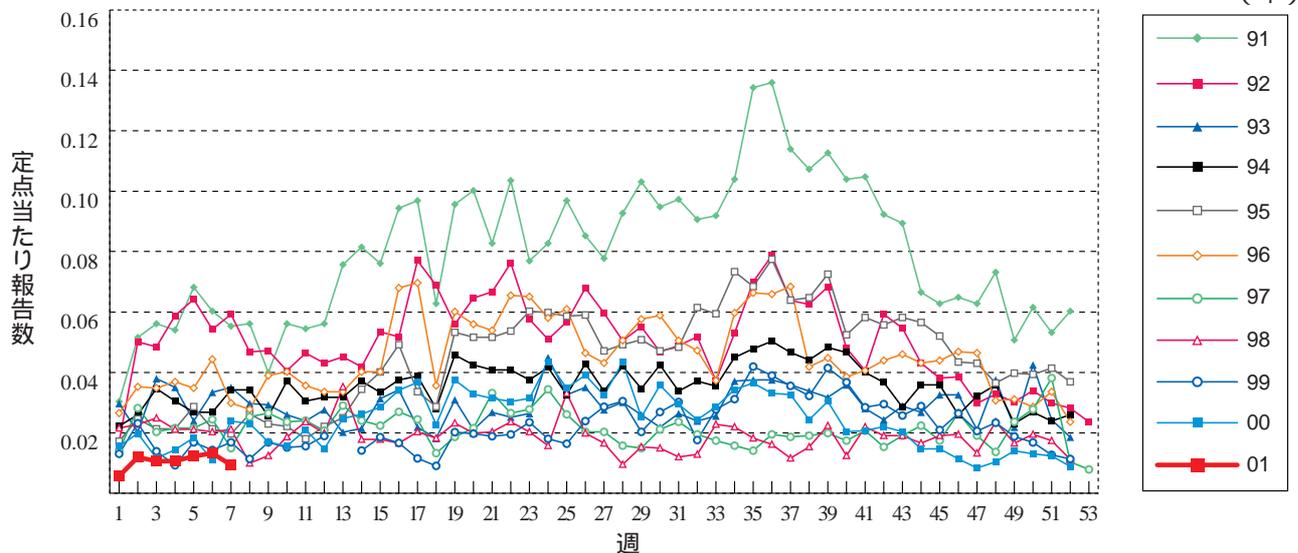
伝染性紅斑



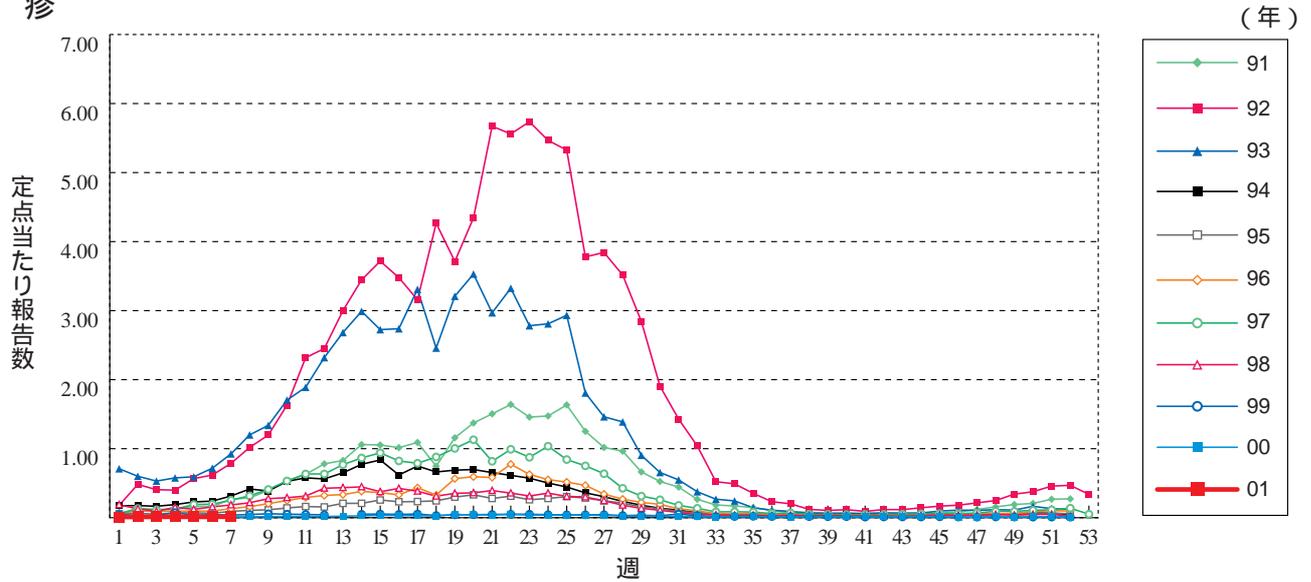
突発性発疹



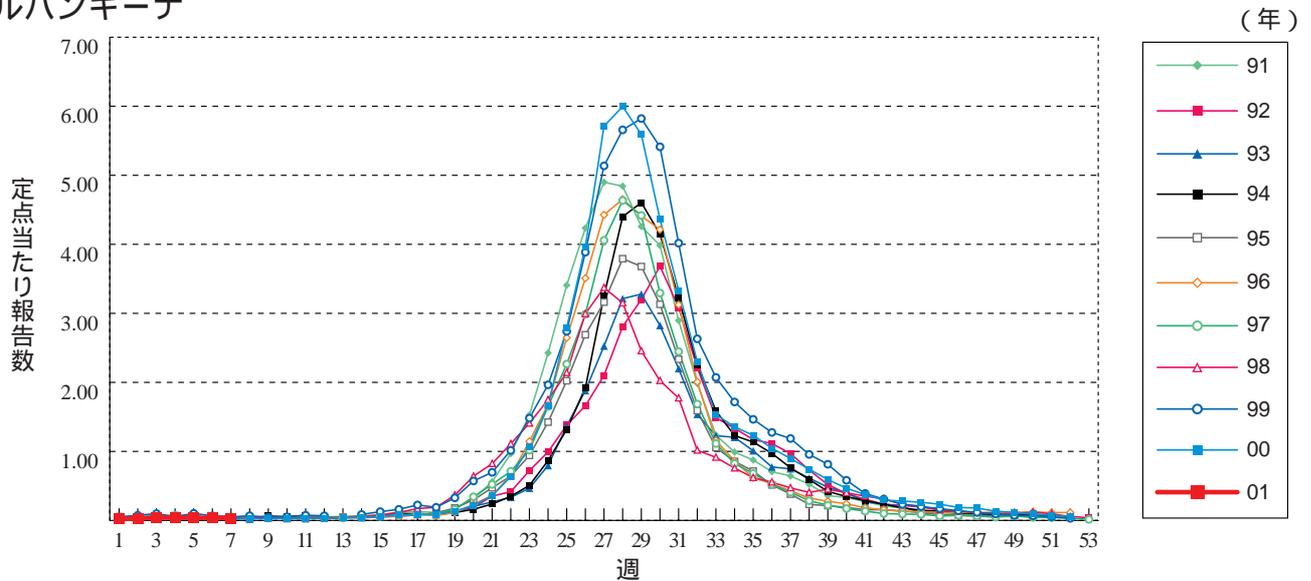
百日咳



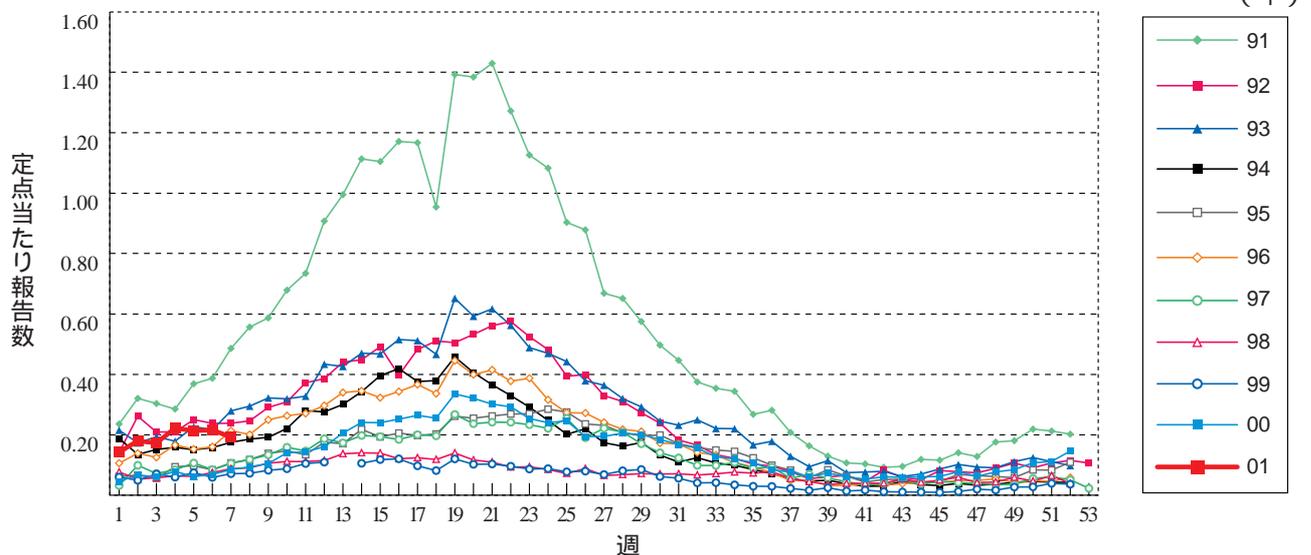
風 疹



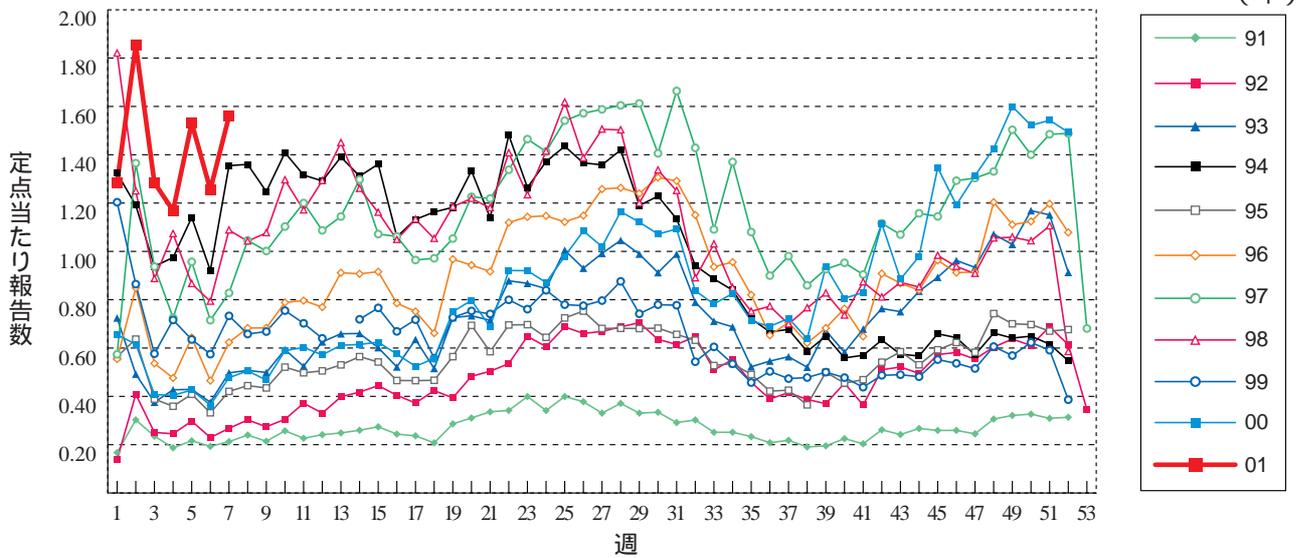
ヘルパンギーナ



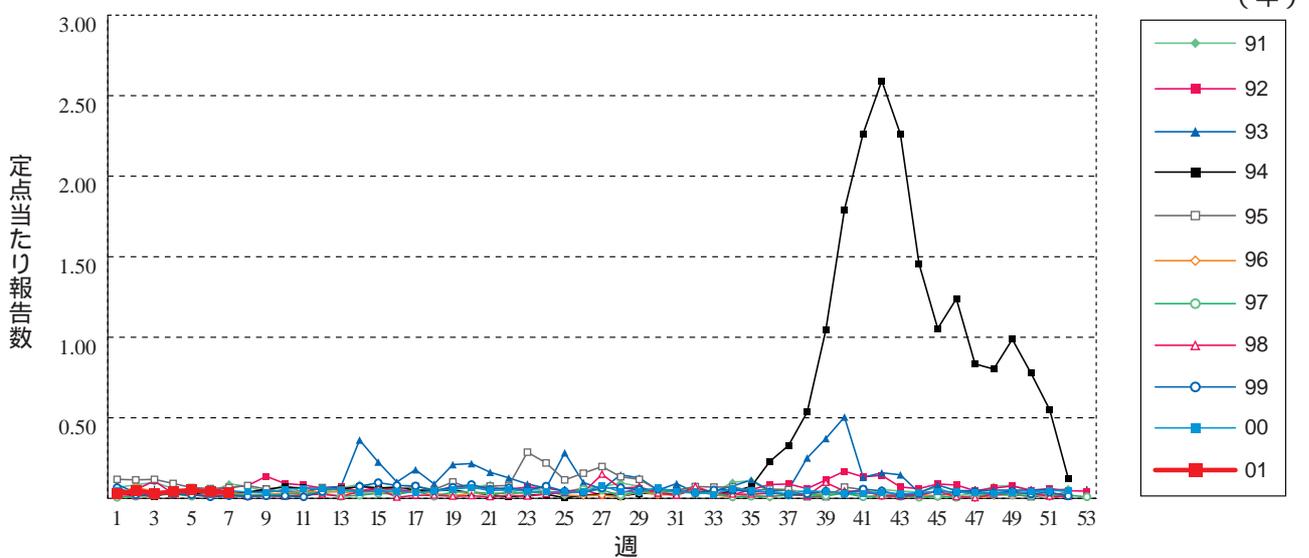
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



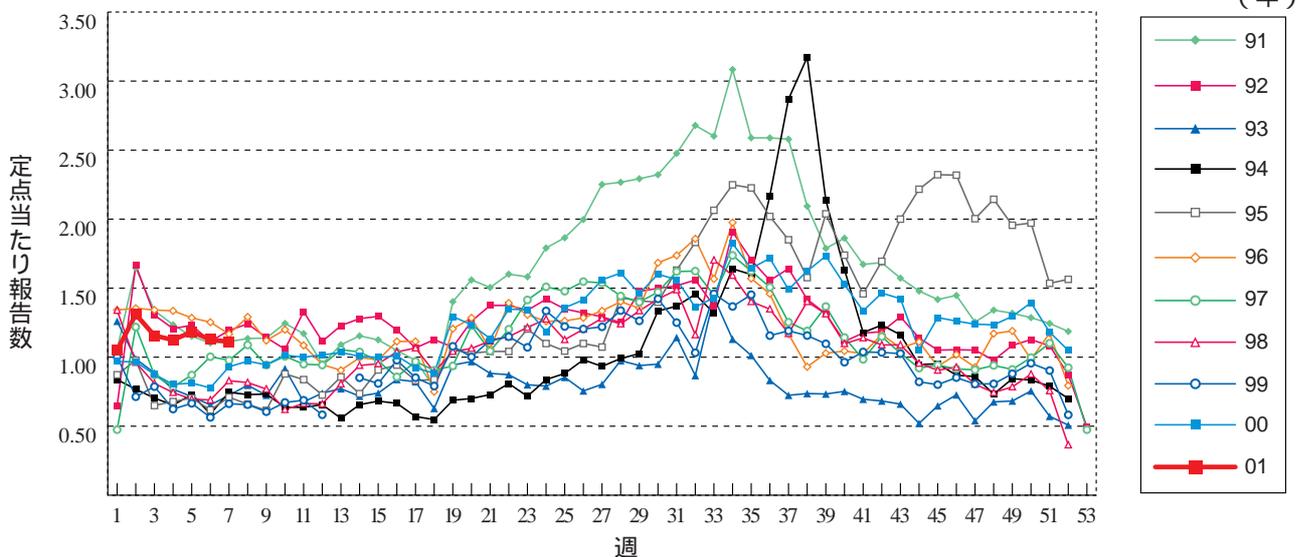
**流行性耳下腺炎**



**急性出血性結膜炎**

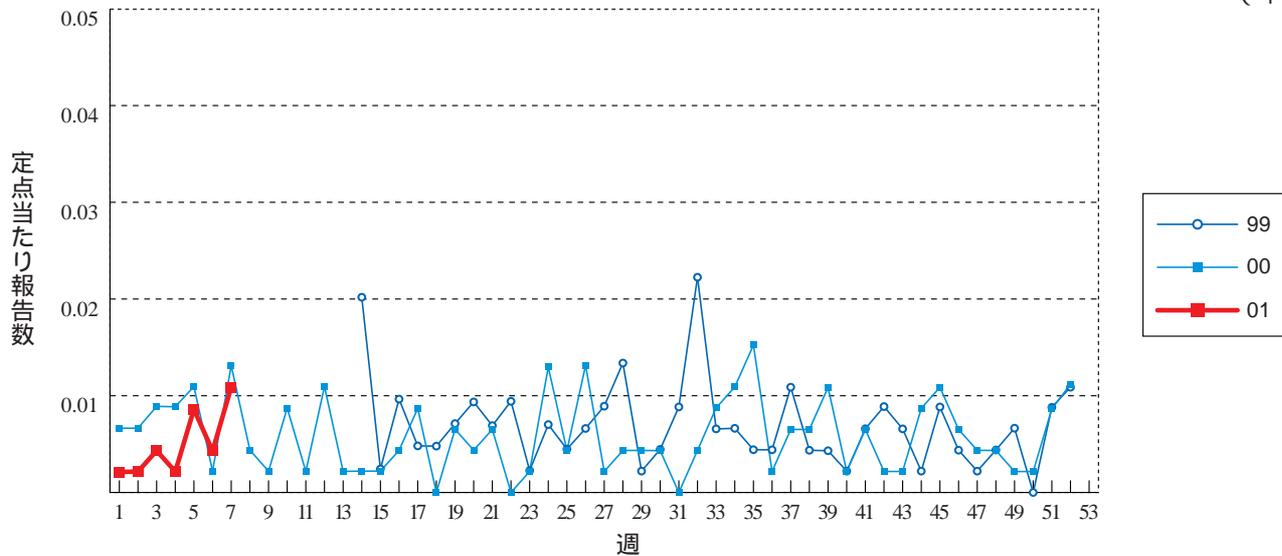


**流行性角結膜炎**



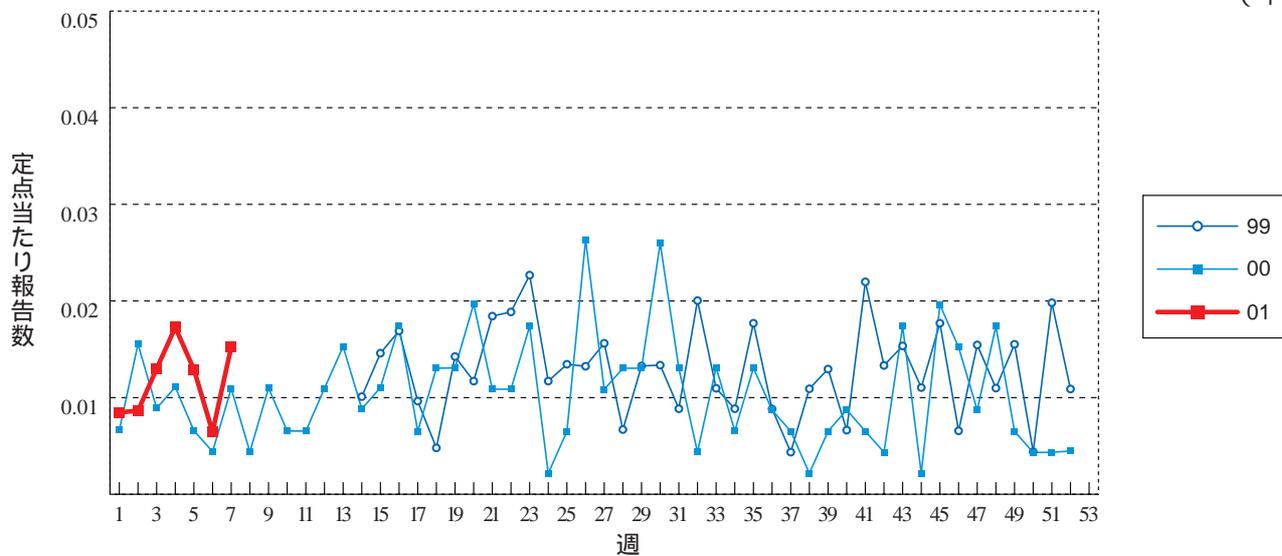
急性脳炎 (日本脳炎を除く)

(年)



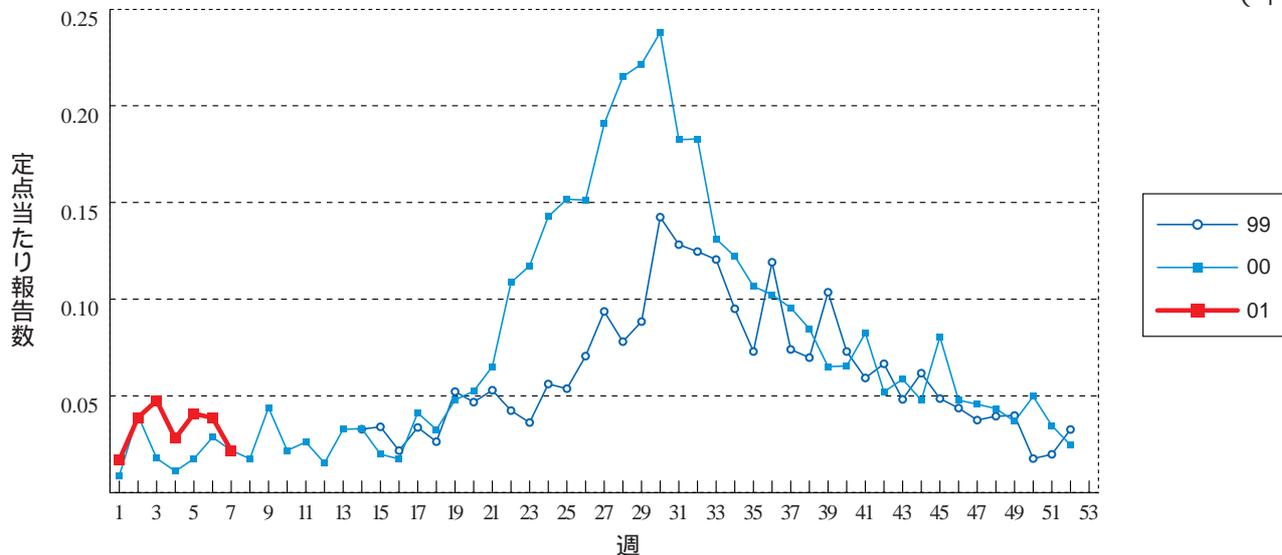
細菌性髄膜炎

(年)



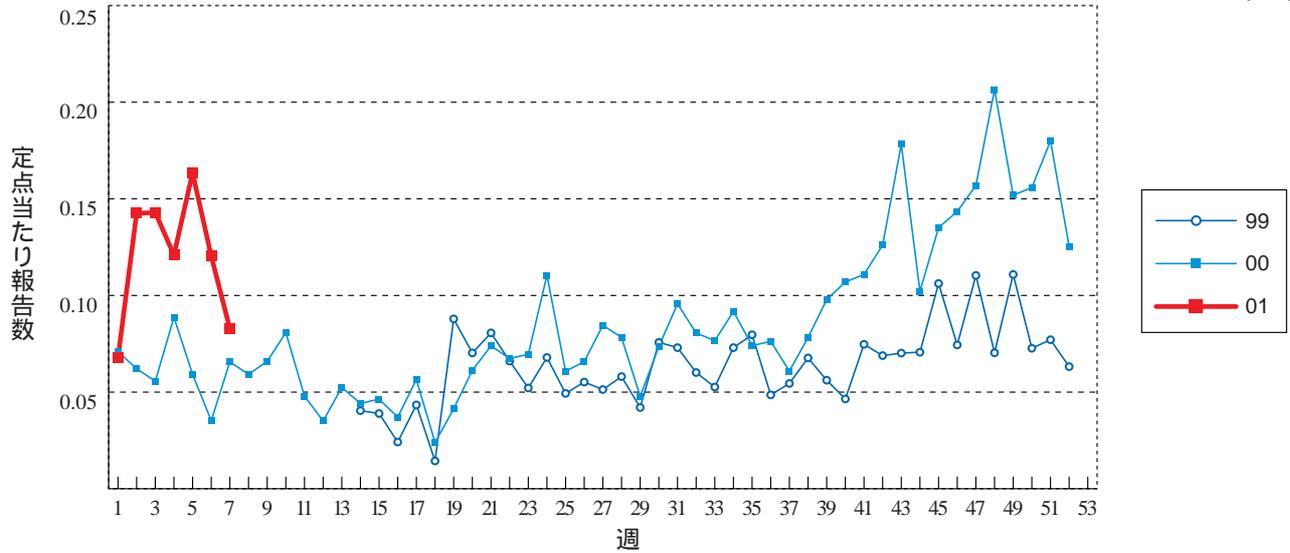
無菌性髄膜炎

(年)



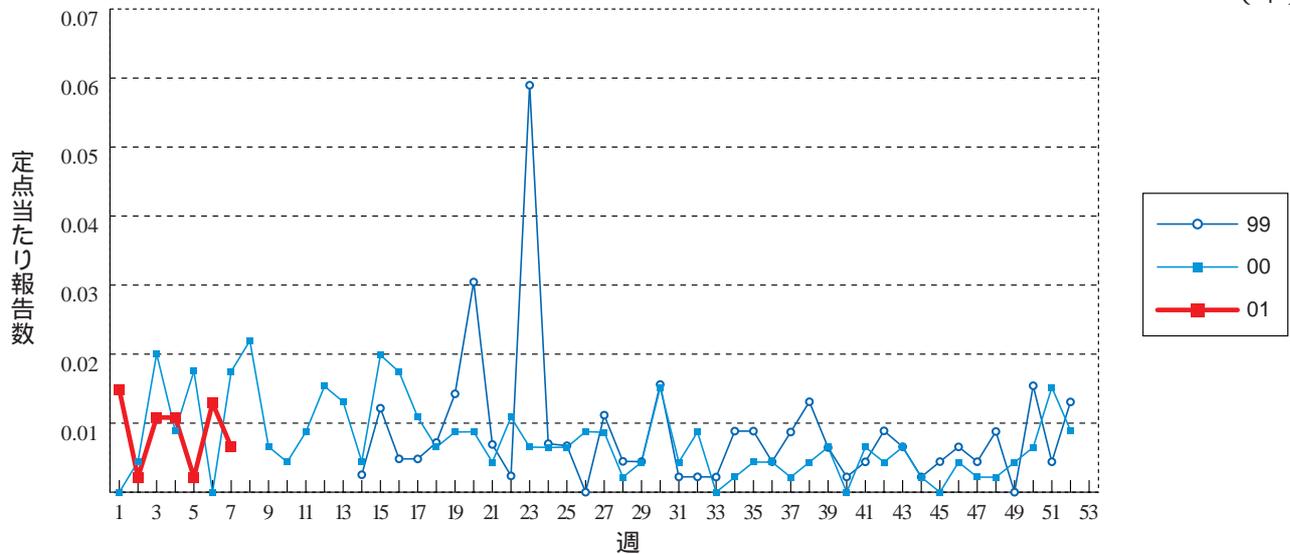
マイコプラズマ肺炎

(年)



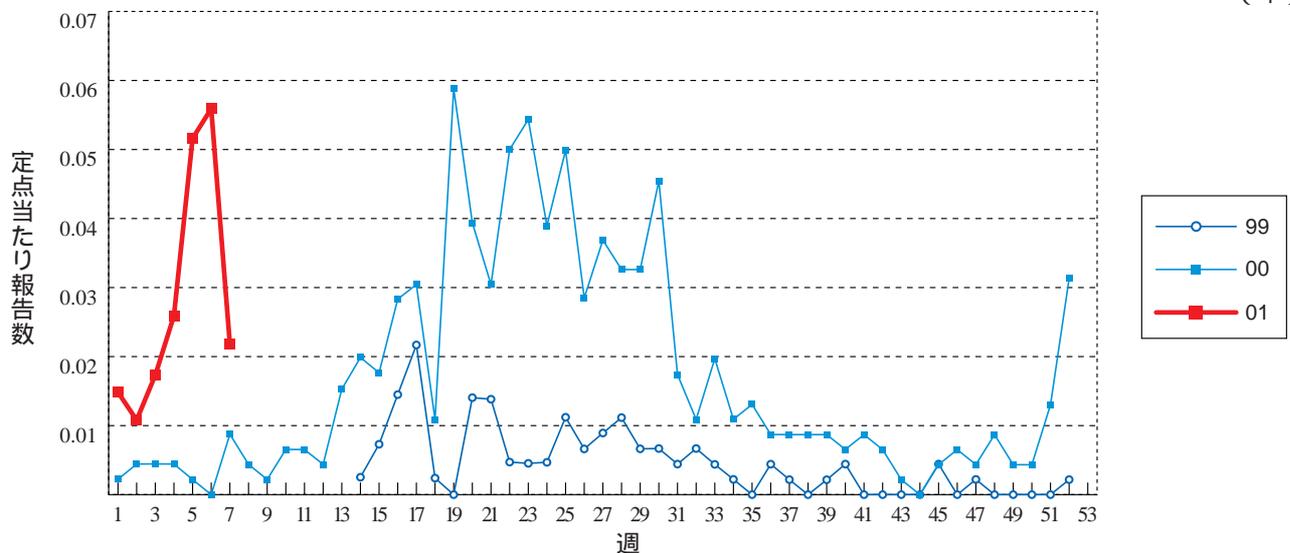
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)

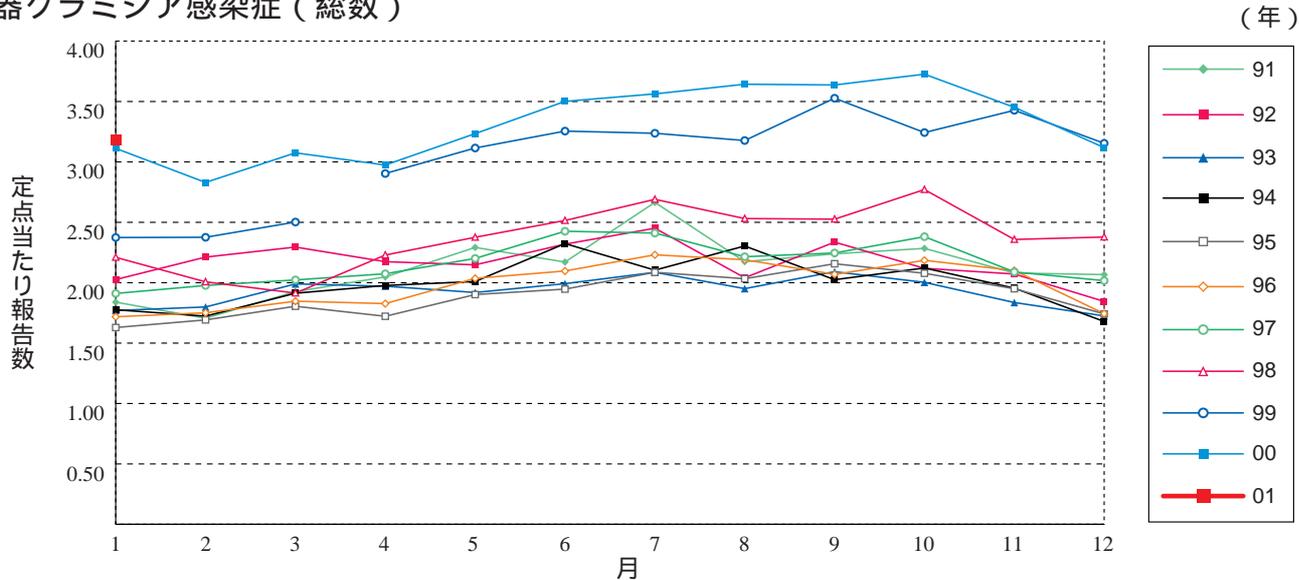




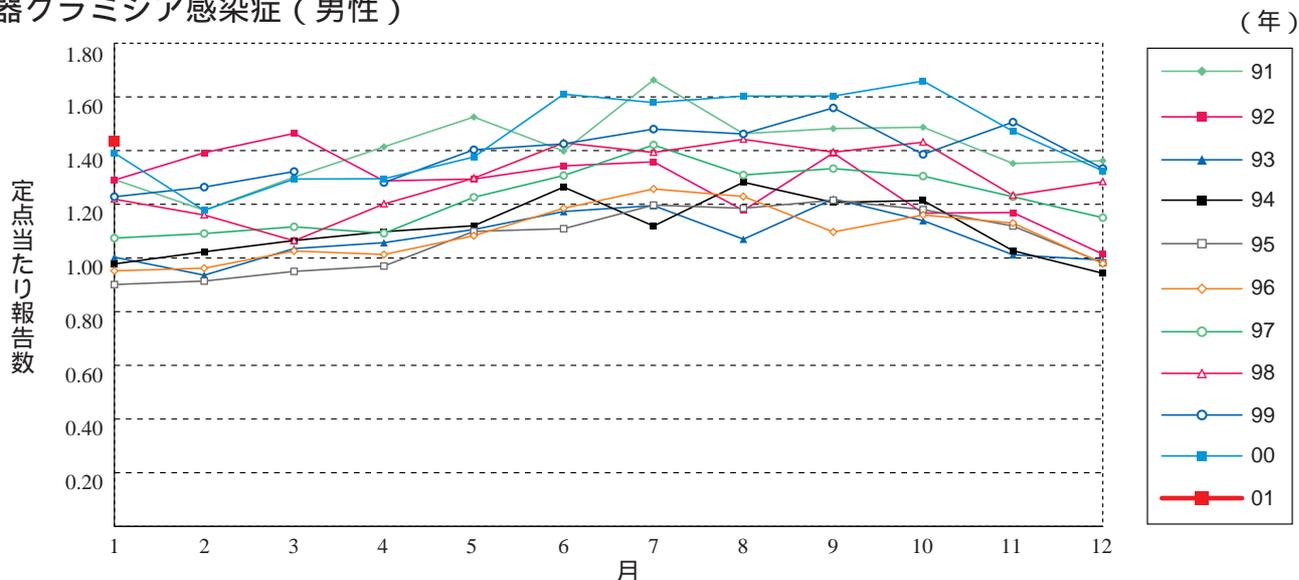
**グラフ総覧(1月)**

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

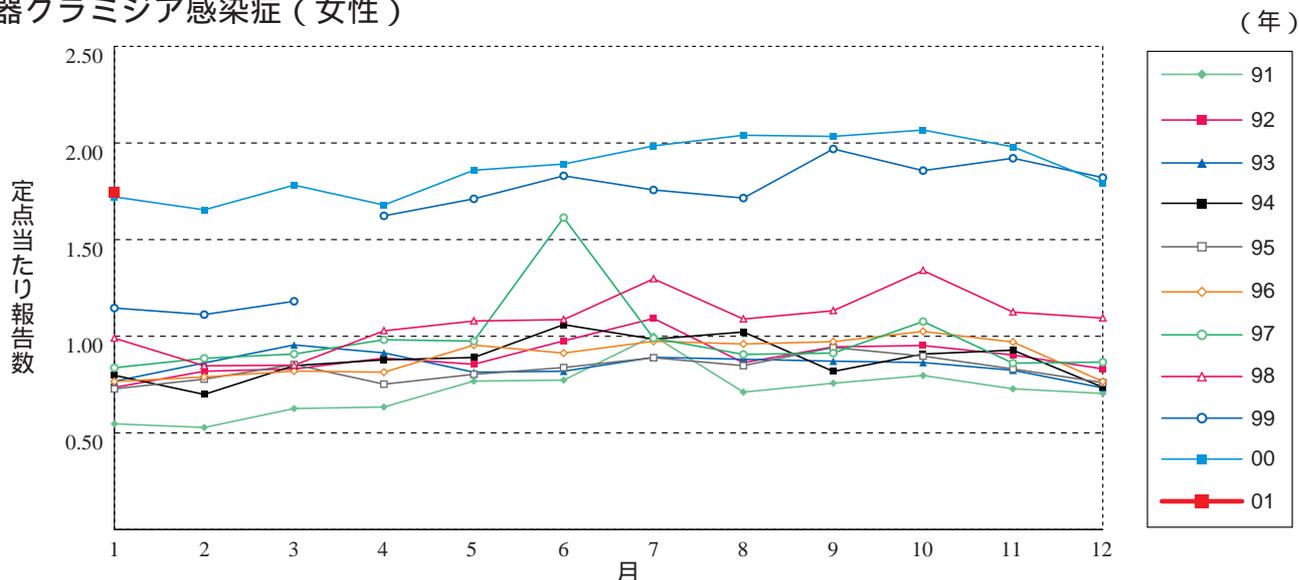
**性器クラミジア感染症(総数)**



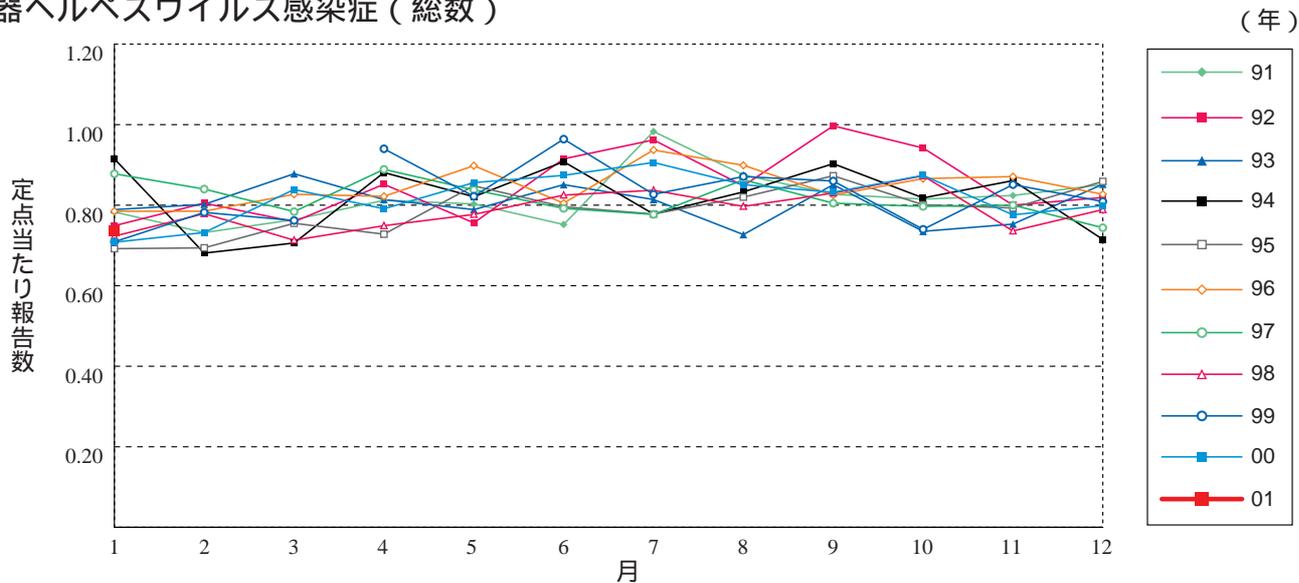
**性器クラミジア感染症(男性)**



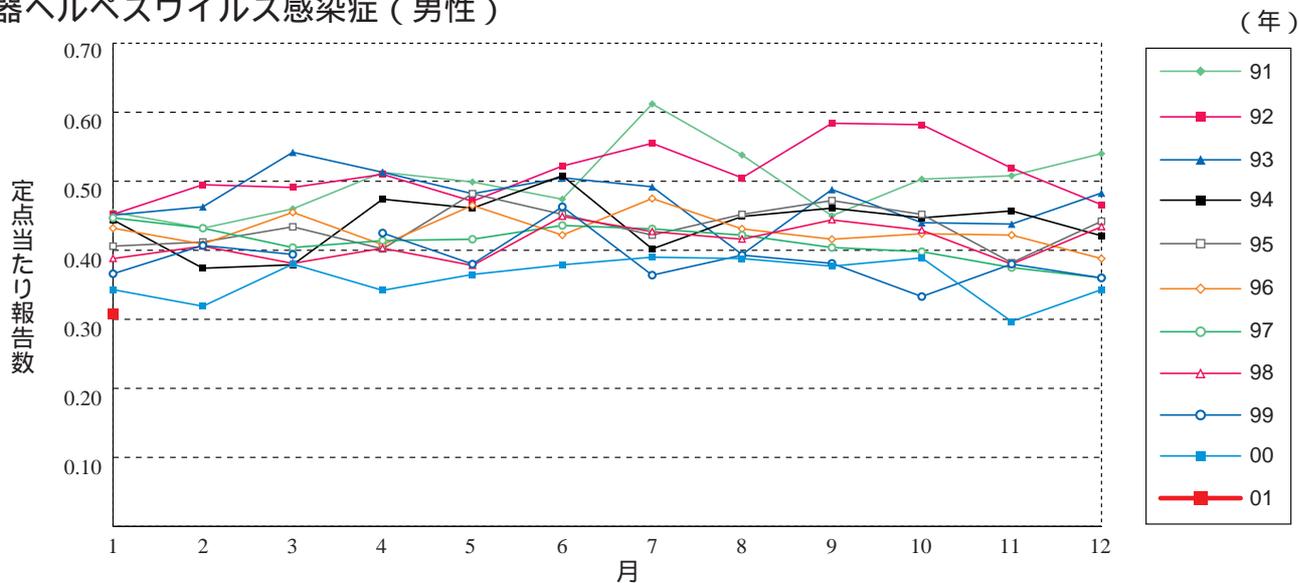
**性器クラミジア感染症(女性)**



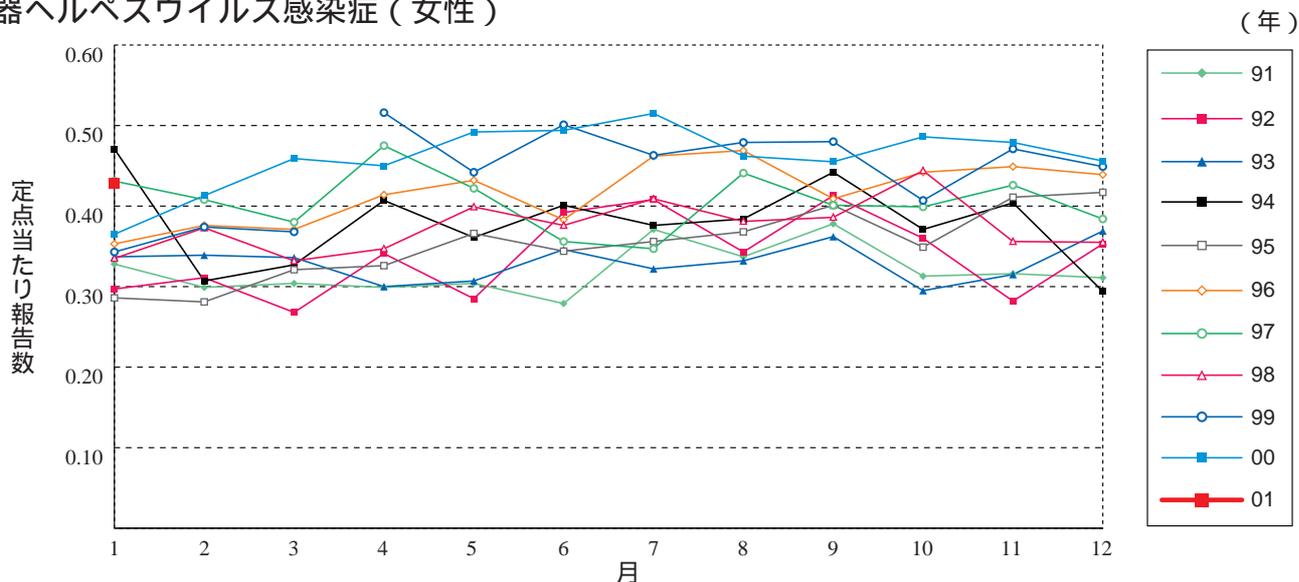
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



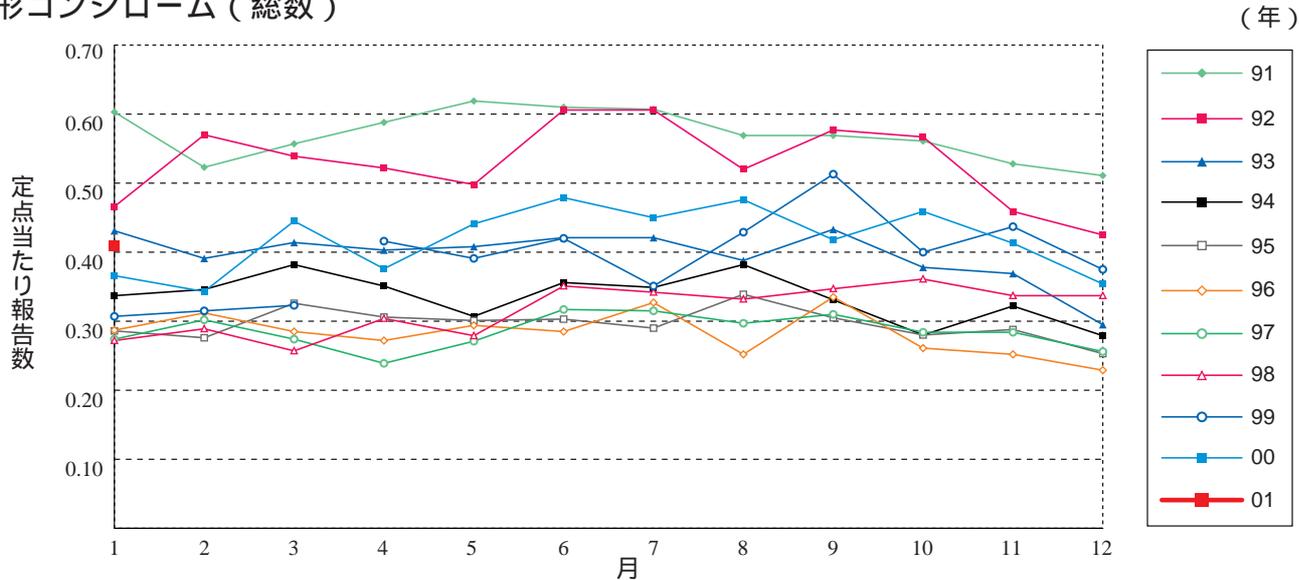
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



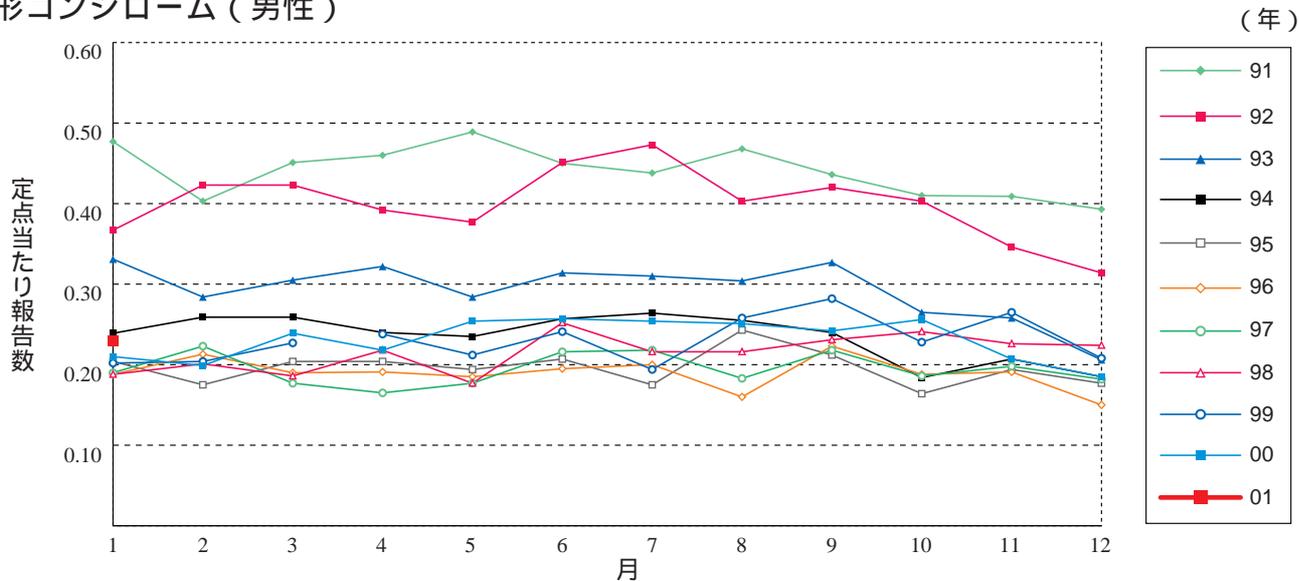
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



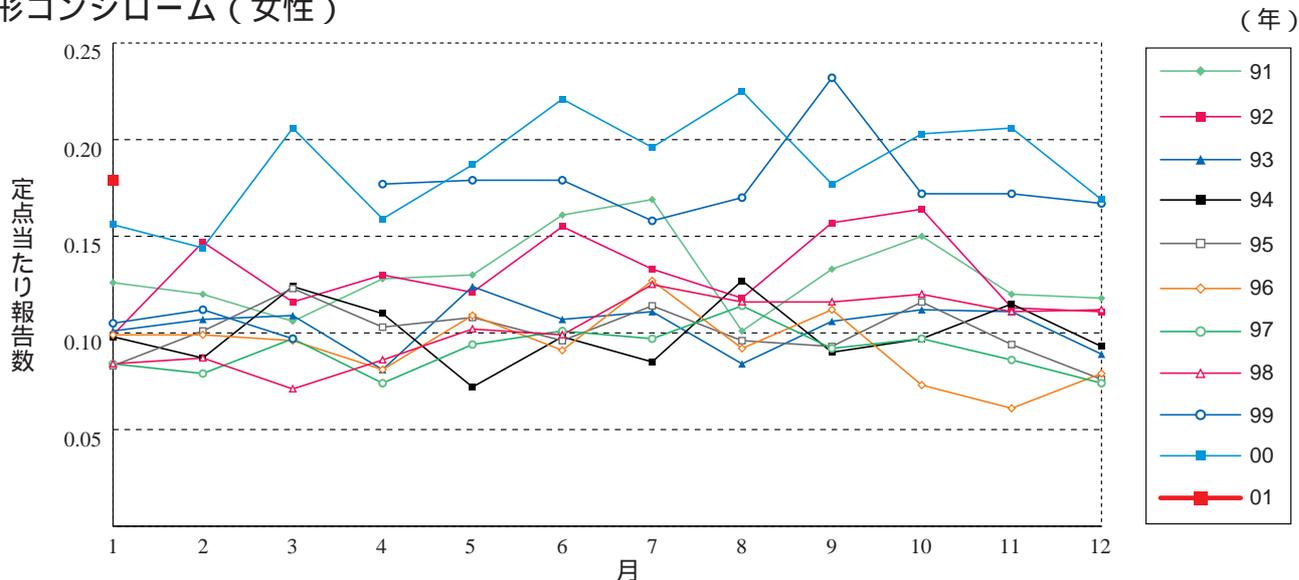
尖形コンジローム (総数)



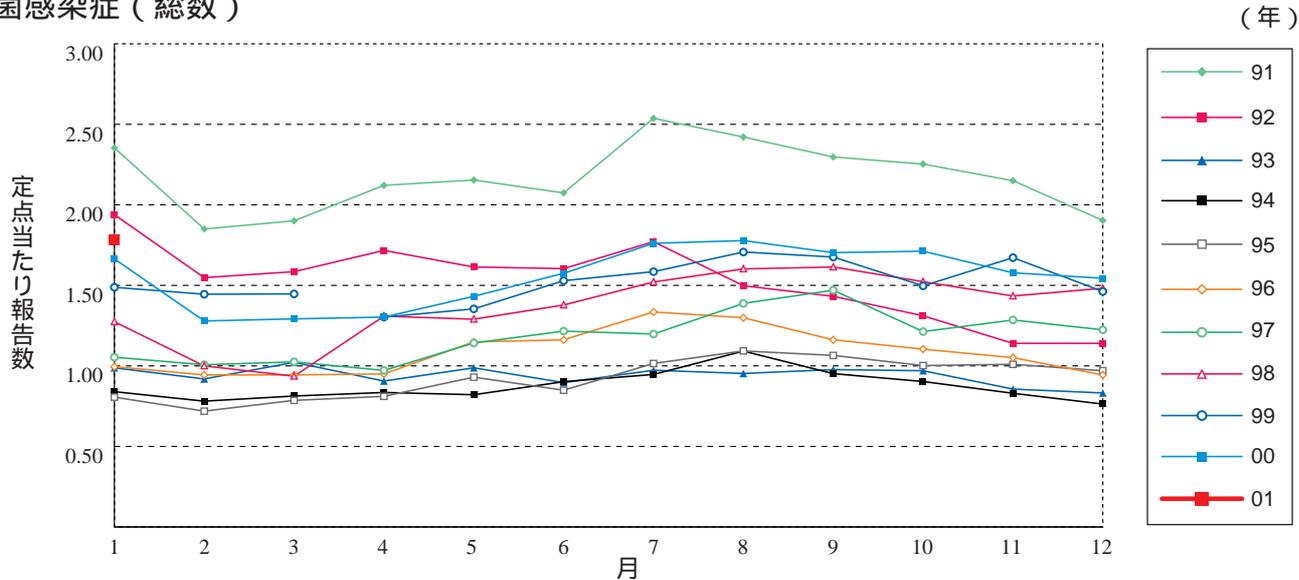
尖形コンジローム (男性)



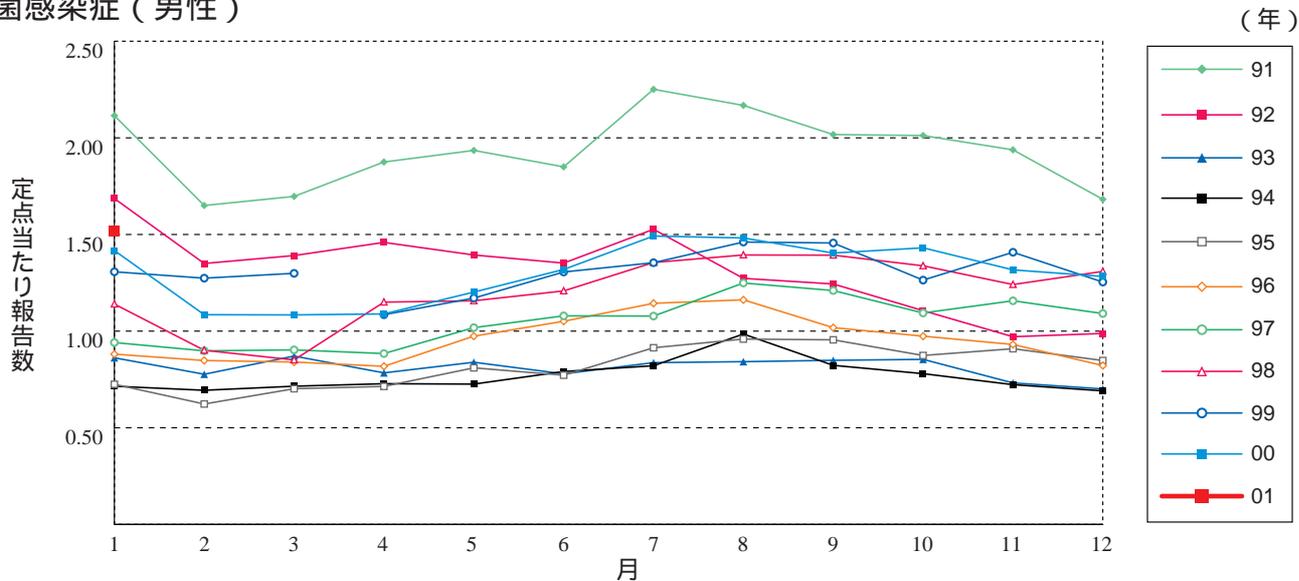
尖形コンジローム (女性)



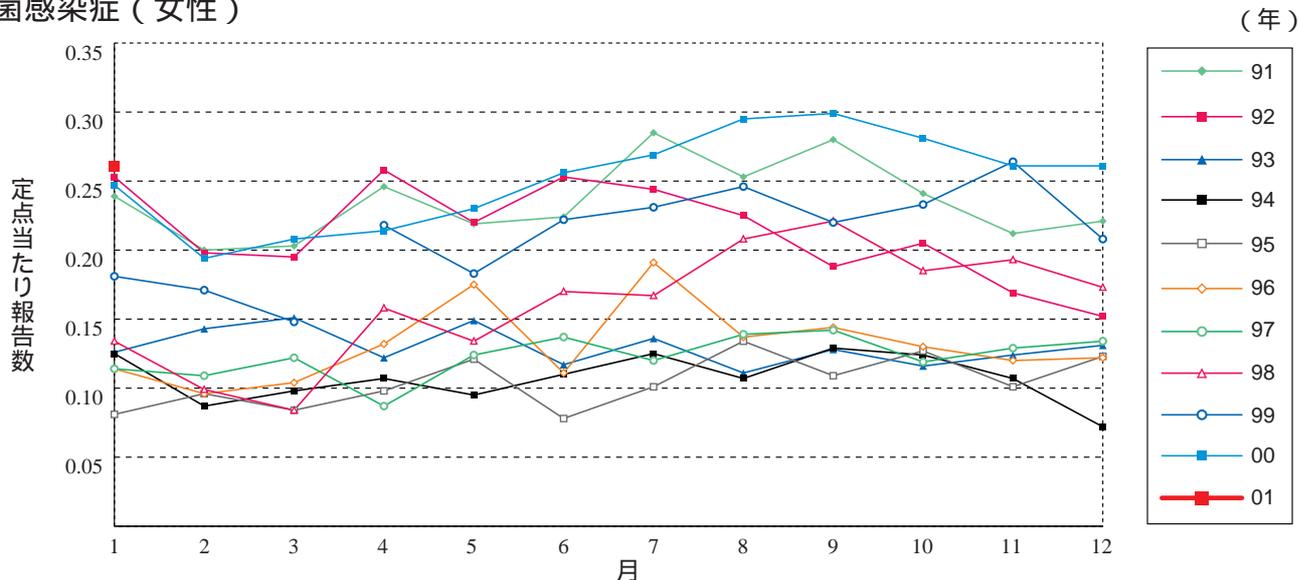
淋菌感染症 (総数)



淋菌感染症 (男性)

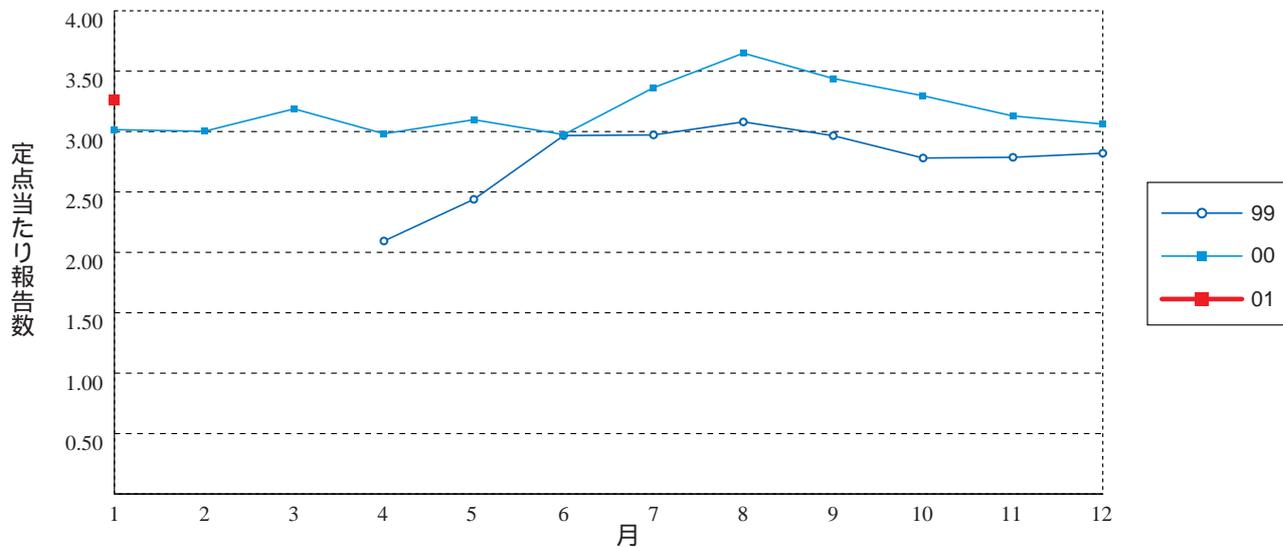


淋菌感染症 (女性)



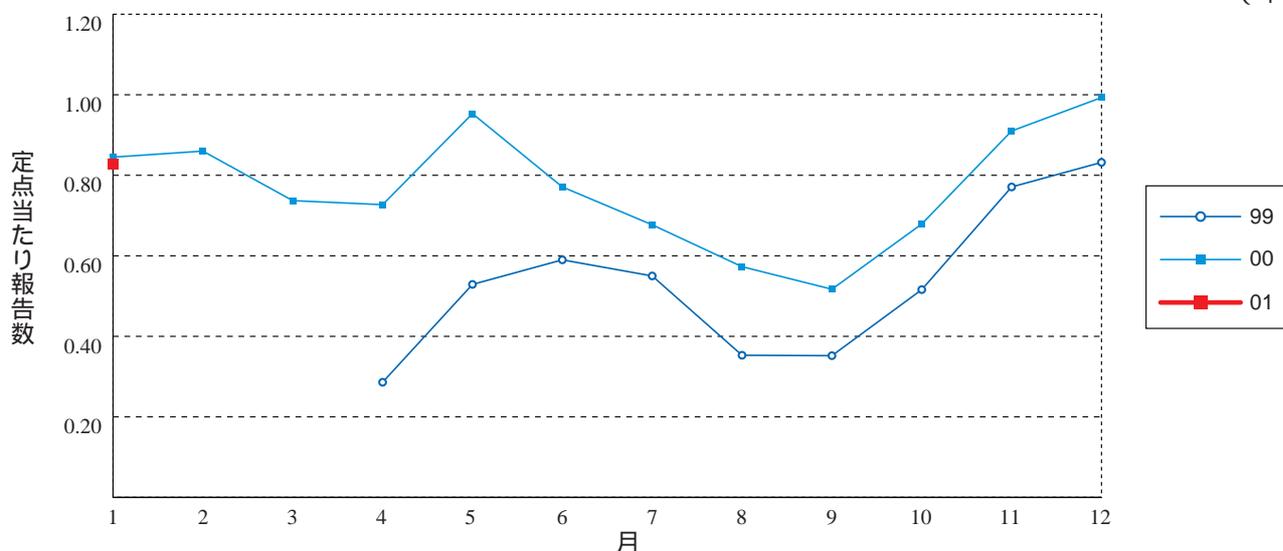
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



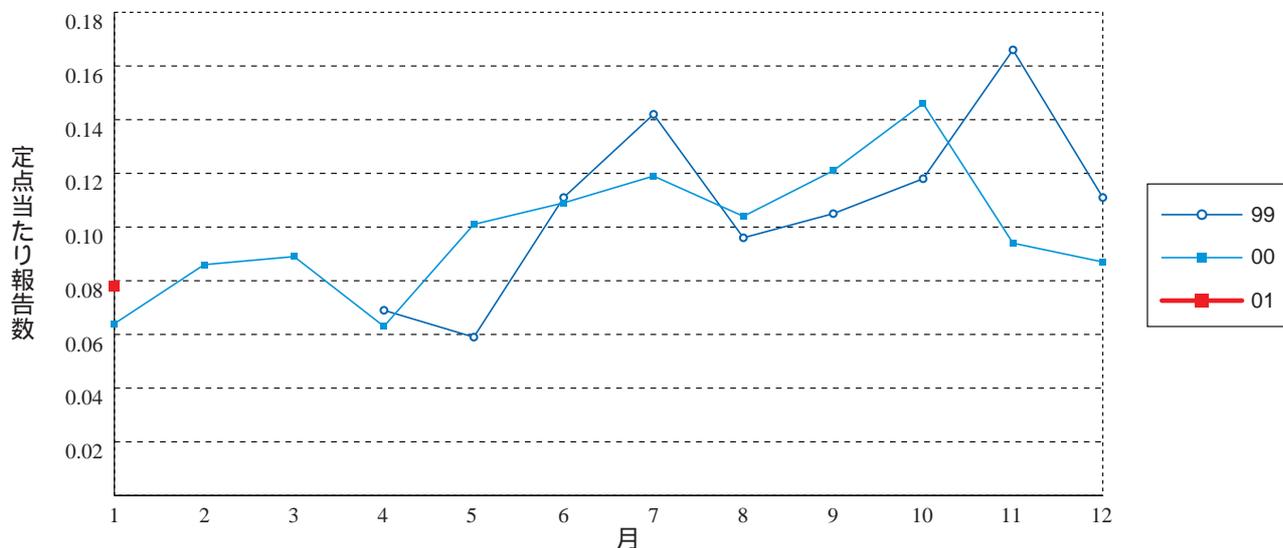
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐緑膿菌感染症

(年)





# 1月のデータ

注)表中の報告数は2月8日集計分であり、その後の報告数は次月以降の累計に反映されます。

第3121表 報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（総数）

平成13年1月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2908	3.18	674	0.74	374	0.41	1629	1.78	1463	3.26	372	0.83	35	0.08
北海道	170	3.95	36	0.84	11	0.26	73	1.70	45	1.96	1	0.04	-	-
青森県	26	2.00	2	0.15	-	-	3	0.23	7	1.17	-	-	-	-
岩手県	64	4.92	10	0.77	7	0.54	17	1.31	47	2.35	5	0.25	2	0.10
宮城県	84	4.67	17	0.94	10	0.56	51	2.83	67	5.58	29	2.42	1	0.08
秋田県	14	1.00	5	0.36	2	0.14	3	0.21	10	1.25	10	1.25	-	-
山形県	29	2.90	2	0.20	3	0.30	5	0.50	33	3.67	11	1.22	1	0.11
福島県	24	1.50	2	0.13	8	0.50	27	1.69	5	0.71	-	-	-	-
茨城県	83	3.95	4	0.19	11	0.52	40	1.90	11	1.10	-	-	2	0.20
栃木県	63	3.94	2	0.13	3	0.19	40	2.50	26	3.71	5	0.71	-	-
群馬県	159	6.36	13	0.52	6	0.24	30	1.20	27	2.70	11	1.10	1	0.10
埼玉県	183	3.59	22	0.43	13	0.25	89	1.75	24	2.67	3	0.33	1	0.11
千葉県	110	2.75	30	0.75	18	0.45	47	1.18	22	2.44	55	6.11	-	-
東京都	235	5.73	72	1.76	50	1.22	114	2.78	105	5.25	27	1.35	1	0.05
神奈川県	116	1.93	24	0.40	15	0.25	76	1.27	28	2.55	14	1.27	-	-
新潟県	38	2.00	3	0.16	12	0.63	34	1.79	31	2.38	6	0.46	-	-
富山県	25	3.57	6	0.86	7	1.00	4	0.57	22	4.40	10	2.00	-	-
石川県	26	2.60	6	0.60	-	-	13	1.30	19	3.80	4	0.80	-	-
福井県	12	3.00	-	-	-	-	3	0.75	20	3.33	12	2.00	2	0.33
山梨県	22	3.67	2	0.33	-	-	7	1.17	18	1.80	17	1.70	-	-
長野県	63	3.94	14	0.88	7	0.44	20	1.25	24	2.18	6	0.55	-	-
岐阜県	26	1.73	9	0.60	5	0.33	29	1.93	35	7.00	6	1.20	-	-
静岡県	83	2.77	13	0.43	7	0.23	25	0.83	46	4.60	2	0.20	-	-
愛知県	205	4.02	30	0.59	16	0.31	165	3.24	49	3.77	-	-	1	0.08
三重県	17	1.13	8	0.53	4	0.27	15	1.00	48	5.33	1	0.11	-	-
滋賀県	9	1.00	2	0.22	1	0.11	12	1.33	28	4.00	1	0.14	-	-
京都府	43	1.95	9	0.41	6	0.27	11	0.50	-	-	-	-	-	-
大阪府	180	3.05	123	2.08	49	0.83	189	3.20	22	2.75	3	0.38	-	-
兵庫県	79	1.72	23	0.50	7	0.15	39	0.85	32	2.46	8	0.62	2	0.15
奈良県	17	1.89	11	1.22	1	0.11	12	1.33	23	4.60	8	1.60	-	-
和歌山県	3	0.38	3	0.38	2	0.25	9	1.13	34	3.40	4	0.40	4	0.40
鳥取県	15	3.00	-	-	-	-	2	0.40	6	1.20	-	-	-	-
島根県	11	1.83	3	0.50	-	-	5	0.83	46	5.75	6	0.75	-	-
岡山県	101	5.94	7	0.41	10	0.59	53	3.12	7	2.33	1	0.33	2	0.67
広島県	56	2.15	19	0.73	18	0.69	32	1.23	113	5.38	28	1.33	11	0.52
山口県	16	1.33	5	0.42	7	0.58	16	1.33	27	3.86	17	2.43	3	0.43
徳島県	3	0.50	2	0.33	1	0.17	1	0.17	11	1.57	1	0.14	1	0.14
香川県	37	4.11	6	0.67	5	0.56	17	1.89	45	9.00	-	-	-	-
愛媛県	22	2.00	7	0.64	5	0.45	16	1.45	1	0.17	-	-	-	-
高知県	7	1.17	3	0.50	-	-	2	0.33	61	7.63	24	3.00	-	-
福岡県	165	4.85	44	1.29	29	0.85	138	4.06	24	1.41	1	0.06	-	-
佐賀県	26	3.71	2	0.29	1	0.14	17	2.43	28	4.67	2	0.33	-	-
長崎県	9	1.29	14	2.00	2	0.29	5	0.71	1	0.11	-	-	-	-
熊本県	92	6.57	22	1.57	7	0.50	35	2.50	52	3.47	3	0.20	-	-
大分県	13	1.30	16	1.60	-	-	8	0.80	48	4.80	6	0.60	-	-
宮崎県	56	5.09	9	0.82	2	0.18	26	2.36	34	4.86	1	0.14	-	-
鹿児島県	37	2.31	8	0.50	3	0.19	43	2.69	24	2.00	2	0.17	-	-
沖縄県	34	3.09	4	0.36	3	0.27	11	1.00	27	3.86	21	3.00	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 ( 男 )

平成13年1月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1312	1.43	282	0.31	210	0.23	1390	1.52	986	2.20	218	0.49	26	0.06
北海道	32	0.74	4	0.09	1	0.02	48	1.12	27	1.17	1	0.04	-	-
青森県	10	0.77	1	0.08	-	-	2	0.15	5	0.83	-	-	-	-
岩手県	22	1.69	3	0.23	4	0.31	15	1.15	33	1.65	4	0.20	-	-
宮城県	42	2.33	4	0.22	4	0.22	44	2.44	39	3.25	15	1.25	1	0.08
秋田県	5	0.36	-	-	-	-	2	0.14	6	0.75	8	1.00	-	-
山形県	8	0.80	-	-	1	0.10	4	0.40	19	2.11	8	0.89	-	-
福島県	14	0.88	1	0.06	5	0.31	24	1.50	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	41	1.95	2	0.10	8	0.38	40	1.90	8	0.80	-	-	2	0.20
栃木県	39	2.44	2	0.13	3	0.19	39	2.44	18	2.57	3	0.43	-	-
群馬県	90	3.60	10	0.40	2	0.08	23	0.92	16	1.60	6	0.60	1	0.10
埼玉県	69	1.35	9	0.18	10	0.20	84	1.65	18	2.00	2	0.22	1	0.11
千葉県	46	1.15	15	0.38	16	0.40	44	1.10	14	1.56	29	3.22	-	-
東京都	123	3.00	30	0.73	36	0.88	88	2.15	78	3.90	16	0.80	1	0.05
神奈川県	79	1.32	12	0.20	10	0.17	73	1.22	20	1.82	7	0.64	-	-
新潟県	29	1.53	2	0.11	10	0.53	33	1.74	23	1.77	4	0.31	-	-
富山県	7	1.00	3	0.43	2	0.29	4	0.57	14	2.80	8	1.60	-	-
石川県	18	1.80	4	0.40	-	-	13	1.30	13	2.60	2	0.40	-	-
福井県	5	1.25	-	-	-	-	3	0.75	15	2.50	8	1.33	2	0.33
山梨県	8	1.33	-	-	-	-	6	1.00	13	1.30	11	1.10	-	-
長野県	12	0.75	3	0.19	2	0.13	17	1.06	15	1.36	5	0.45	-	-
岐阜県	16	1.07	5	0.33	5	0.33	26	1.73	22	4.40	-	-	-	-
静岡県	36	1.20	8	0.27	4	0.13	20	0.67	32	3.20	1	0.10	-	-
愛知県	132	2.59	16	0.31	10	0.20	156	3.06	32	2.46	-	-	1	0.08
三重県	7	0.47	5	0.33	3	0.20	15	1.00	36	4.00	1	0.11	-	-
滋賀県	3	0.33	2	0.22	-	-	12	1.33	19	2.71	1	0.14	-	-
京都府	9	0.41	1	0.05	5	0.23	7	0.32	-	-	-	-	-	-
大阪府	90	1.53	53	0.90	23	0.39	142	2.41	20	2.50	3	0.38	-	-
兵庫県	37	0.80	9	0.20	5	0.11	35	0.76	17	1.31	4	0.31	2	0.15
奈良県	12	1.33	9	1.00	1	0.11	12	1.33	18	3.60	6	1.20	-	-
和歌山県	3	0.38	1	0.13	1	0.13	9	1.13	21	2.10	3	0.30	4	0.40
鳥取県	6	1.20	-	-	-	-	2	0.40	4	0.80	-	-	-	-
島根県	7	1.17	1	0.17	-	-	4	0.67	24	3.00	5	0.63	-	-
岡山県	32	1.88	3	0.18	4	0.24	42	2.47	4	1.33	1	0.33	1	0.33
広島県	21	0.81	11	0.42	6	0.23	30	1.15	79	3.76	16	0.76	7	0.33
山口県	9	0.75	2	0.17	4	0.33	14	1.17	20	2.86	7	1.00	2	0.29
徳島県	2	0.33	2	0.33	1	0.17	-	-	9	1.29	-	-	1	0.14
香川県	9	1.00	3	0.33	4	0.44	12	1.33	30	6.00	-	-	-	-
愛媛県	5	0.45	5	0.45	3	0.27	15	1.36	-	-	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	1	0.17	44	5.50	12	1.50	-	-
福岡県	82	2.41	13	0.38	10	0.29	116	3.41	16	0.94	-	-	-	-
佐賀県	12	1.71	-	-	-	-	15	2.14	18	3.00	1	0.17	-	-
長崎県	2	0.29	8	1.14	-	-	4	0.57	1	0.11	-	-	-	-
熊本県	22	1.57	10	0.71	5	0.36	24	1.71	30	2.00	2	0.13	-	-
大分県	8	0.80	4	0.40	-	-	6	0.60	34	3.40	5	0.50	-	-
宮崎県	24	2.18	3	0.27	1	0.09	21	1.91	26	3.71	1	0.14	-	-
鹿児島県	20	1.25	2	0.13	1	0.06	39	2.44	16	1.33	2	0.17	-	-
沖縄県	5	0.45	1	0.09	-	-	5	0.45	19	2.71	10	1.43	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成13年1月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1596	1.74	392	0.43	164	0.18	239	0.26	477	1.06	154	0.34	9	0.02
北海道	138	3.21	32	0.74	10	0.23	25	0.58	18	0.78	-	-	-	-
青森県	16	1.23	1	0.08	-	-	1	0.08	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	42	3.23	7	0.54	3	0.23	2	0.15	14	0.70	1	0.05	2	0.10
宮城県	42	2.33	13	0.72	6	0.33	7	0.39	28	2.33	14	1.17	-	-
秋田県	9	0.64	5	0.36	2	0.14	1	0.07	4	0.50	2	0.25	-	-
山形県	21	2.10	2	0.20	2	0.20	1	0.10	14	1.56	3	0.33	1	0.11
福島県	10	0.63	1	0.06	3	0.19	3	0.19	4	0.57	-	-	-	-
茨城県	42	2.00	2	0.10	3	0.14	-	-	3	0.30	-	-	-	-
栃木県	24	1.50	-	-	-	-	1	0.06	8	1.14	2	0.29	-	-
群馬県	69	2.76	3	0.12	4	0.16	7	0.28	11	1.10	5	0.50	-	-
埼玉県	114	2.24	13	0.25	3	0.06	5	0.10	6	0.67	1	0.11	-	-
千葉県	64	1.60	15	0.38	2	0.05	3	0.08	8	0.89	26	2.89	-	-
東京都	112	2.73	42	1.02	14	0.34	26	0.63	27	1.35	11	0.55	-	-
神奈川県	37	0.62	12	0.20	5	0.08	3	0.05	8	0.73	7	0.64	-	-
新潟県	9	0.47	1	0.05	2	0.11	1	0.05	8	0.62	2	0.15	-	-
富山県	18	2.57	3	0.43	5	0.71	-	-	8	1.60	2	0.40	-	-
石川県	8	0.80	2	0.20	-	-	-	-	6	1.20	2	0.40	-	-
福井県	7	1.75	-	-	-	-	-	-	5	0.83	4	0.67	-	-
山梨県	14	2.33	2	0.33	-	-	1	0.17	5	0.50	6	0.60	-	-
長野県	51	3.19	11	0.69	5	0.31	3	0.19	9	0.82	1	0.09	-	-
岐阜県	10	0.67	4	0.27	-	-	3	0.20	13	2.60	6	1.20	-	-
静岡県	47	1.57	5	0.17	3	0.10	5	0.17	14	1.40	1	0.10	-	-
愛知県	73	1.43	14	0.27	6	0.12	9	0.18	17	1.31	-	-	-	-
三重県	10	0.67	3	0.20	1	0.07	-	-	12	1.33	-	-	-	-
滋賀県	6	0.67	-	-	1	0.11	-	-	9	1.29	-	-	-	-
京都府	34	1.55	8	0.36	1	0.05	4	0.18	-	-	-	-	-	-
大阪府	90	1.53	70	1.19	26	0.44	47	0.80	2	0.25	-	-	-	-
兵庫県	42	0.91	14	0.30	2	0.04	4	0.09	15	1.15	4	0.31	-	-
奈良県	5	0.56	2	0.22	-	-	-	-	5	1.00	2	0.40	-	-
和歌山県	-	-	2	0.25	1	0.13	-	-	13	1.30	1	0.10	-	-
鳥取県	9	1.80	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-	-
島根県	4	0.67	2	0.33	-	-	1	0.17	22	2.75	1	0.13	-	-
岡山県	69	4.06	4	0.24	6	0.35	11	0.65	3	1.00	-	-	1	0.33
広島県	35	1.35	8	0.31	12	0.46	2	0.08	34	1.62	12	0.57	4	0.19
山口県	7	0.58	3	0.25	3	0.25	2	0.17	7	1.00	10	1.43	1	0.14
徳島県	1	0.17	-	-	-	-	1	0.17	2	0.29	1	0.14	-	-
香川県	28	3.11	3	0.33	1	0.11	5	0.56	15	3.00	-	-	-	-
愛媛県	17	1.55	2	0.18	2	0.18	1	0.09	1	0.17	-	-	-	-
高知県	5	0.83	3	0.50	-	-	1	0.17	17	2.13	12	1.50	-	-
福岡県	83	2.44	31	0.91	19	0.56	22	0.65	8	0.47	1	0.06	-	-
佐賀県	14	2.00	2	0.29	1	0.14	2	0.29	10	1.67	1	0.17	-	-
長崎県	7	1.00	6	0.86	2	0.29	1	0.14	-	-	-	-	-	-
熊本県	70	5.00	12	0.86	2	0.14	11	0.79	22	1.47	1	0.07	-	-
大分県	5	0.50	12	1.20	-	-	2	0.20	14	1.40	1	0.10	-	-
宮崎県	32	2.91	6	0.55	1	0.09	5	0.45	8	1.14	-	-	-	-
鹿児島県	17	1.06	6	0.38	2	0.13	4	0.25	8	0.67	-	-	-	-
沖縄県	29	2.64	3	0.27	3	0.27	6	0.55	8	1.14	11	1.57	-	-

注 2月22日集計分

第1104表 新登録患者数・都道府県別

平成13年1月

	結核
	報告数
総数	2726
北海道	89
青森県	37
岩手県	24
宮城県	27
秋田県	14
山形県	10
福島県	22
茨城県	41
栃木県	39
群馬県	26
埼玉県	145
千葉県	106
東京都	295
神奈川県	167
新潟県	50
富山県	17
石川県	22
福井県	18
山梨県	8
長野県	18
岐阜県	43
静岡県	48
愛知県	182
三重県	38
滋賀県	13
京都府	74
大阪府	413
兵庫県	157
奈良県	34
和歌山県	23
鳥取県	11
島根県	16
岡山県	45
広島県	55
山口県	27
徳島県	16
香川県	17
愛媛県	30
高知県	15
福岡県	107
佐賀県	11
長崎県	23
熊本県	27
大分県	30
宮崎県	16
鹿児島県	44
沖縄県	36



## 7週のデータ

注)表中の報告数は2月23日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年7週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	11	68	-	5	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	12	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	5	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年7週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	8	76	6	45	-	-	-	-	-	3	-	-	3	64
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	2	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
千葉県	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	8	1	9	-	-	-	-	-	2	-	-	-	7
神奈川県	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	11	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	-	-	9	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
兵庫県	-	-	-	-	-	1	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
広島県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	2	7	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年7週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	1	-	-	-	1	1	10	-	7	10	87	-	1	2	16	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	6	-	-	-	-	1	-	-	-
東京都	-	-	-	-	1	-	1	-	1	5	36	-	-	2	10	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	8	-	-	-	2	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	-	-	-	1	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年7週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風疹 症候群		炭 疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児 ボツリヌス症		梅 毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	1	-	-	-	-	38	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	65
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
東京都	1	1	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	14
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年7週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	12
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成13年7週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	12880	2.77	315	0.10	4088	1.36	29160	9.72	7147	2.38	720	0.24	941	0.31	2137	0.71	28	0.01
北海道	485	2.11	3	0.02	182	1.26	577	3.98	265	1.83	7	0.05	29	0.20	83	0.57	4	0.03
青森県	27	0.42	1	0.02	28	0.68	184	4.49	82	2.00	13	0.32	2	0.05	16	0.39	-	-
岩手県	30	0.48	1	0.03	30	0.79	311	8.18	49	1.29	3	0.08	38	1.00	18	0.47	1	0.03
宮城県	147	1.52	1	0.02	91	1.54	1063	18.02	143	2.42	20	0.34	46	0.78	48	0.81	1	0.02
秋田県	19	0.35	2	0.06	54	1.54	417	11.91	59	1.69	18	0.51	4	0.11	20	0.57	-	-
山形県	119	2.48	2	0.07	66	2.20	397	13.23	56	1.87	6	0.20	26	0.87	35	1.17	1	0.03
福島県	154	1.93	-	-	48	1.00	499	10.40	123	2.56	14	0.29	16	0.33	38	0.79	-	-
茨城県	147	1.25	3	0.04	98	1.34	530	7.26	176	2.41	13	0.18	15	0.21	30	0.41	-	-
栃木県	130	1.86	1	0.02	296	6.43	422	9.17	108	2.35	1	0.02	14	0.30	31	0.67	-	-
群馬県	133	1.33	5	0.08	153	2.47	501	8.08	171	2.76	3	0.05	16	0.26	22	0.35	-	-
埼玉県	898	3.51	19	0.12	274	1.73	2021	12.79	337	2.13	34	0.22	92	0.58	125	0.79	-	-
千葉県	665	3.21	33	0.25	215	1.62	1419	10.67	291	2.19	15	0.11	61	0.46	76	0.57	-	-
東京都	434	2.44	6	0.04	47	0.33	1103	7.77	164	1.15	10	0.07	47	0.33	45	0.32	-	-
神奈川県	884	2.63	25	0.12	169	0.82	1950	9.51	448	2.19	17	0.08	59	0.29	174	0.85	-	-
新潟県	258	2.61	23	0.38	245	4.08	613	10.22	160	2.67	6	0.10	8	0.13	42	0.70	-	-
富山県	90	1.88	-	-	60	2.07	270	9.31	84	2.90	6	0.21	6	0.21	14	0.48	-	-
石川県	23	0.48	1	0.03	56	1.93	490	16.90	75	2.59	9	0.31	6	0.21	21	0.72	2	0.07
福井県	54	1.69	4	0.18	30	1.36	292	13.27	65	2.95	4	0.18	17	0.77	11	0.50	-	-
山梨県	69	1.68	3	0.12	21	0.84	232	9.28	43	1.72	8	0.32	6	0.24	8	0.32	-	-
長野県	148	1.72	8	0.15	111	2.06	524	9.70	199	3.69	4	0.07	14	0.26	41	0.76	1	0.02
岐阜県	185	2.50	1	0.02	79	1.68	248	5.28	102	2.17	22	0.47	10	0.21	41	0.87	1	0.02
静岡県	496	3.62	20	0.23	81	0.94	845	9.83	274	3.19	7	0.08	18	0.21	81	0.94	1	0.01
愛知県	383	1.99	14	0.08	209	1.15	1420	7.80	456	2.51	29	0.16	60	0.33	131	0.72	5	0.03
三重県	238	3.26	19	0.42	53	1.18	647	14.38	101	2.24	11	0.24	12	0.27	54	1.20	-	-
滋賀県	51	1.04	5	0.16	50	1.56	124	3.88	66	2.06	8	0.25	5	0.16	19	0.59	-	-
京都府	190	1.51	9	0.12	60	0.79	803	10.57	113	1.49	4	0.05	15	0.20	51	0.67	1	0.01
大阪府	1512	5.04	10	0.05	171	0.89	1196	6.20	323	1.67	9	0.05	26	0.13	137	0.71	-	-
兵庫県	660	3.33	8	0.06	137	1.07	1173	9.16	294	2.30	43	0.34	27	0.21	115	0.90	3	0.02
奈良県	324	5.89	-	-	26	0.74	323	9.23	89	2.54	2	0.06	4	0.11	20	0.57	-	-
和歌山県	659	13.45	-	-	31	1.00	168	5.42	95	3.06	2	0.06	-	-	21	0.68	-	-
鳥取県	21	0.72	4	0.21	94	4.95	313	16.47	46	2.42	3	0.16	4	0.21	16	0.84	-	-
島根県	108	2.84	2	0.09	8	0.35	215	9.35	36	1.57	4	0.17	5	0.22	12	0.52	-	-
岡山県	179	2.13	9	0.17	49	0.91	633	11.72	142	2.63	8	0.15	7	0.13	40	0.74	-	-
広島県	168	2.21	13	0.25	112	2.20	936	18.35	147	2.88	3	0.06	15	0.29	50	0.98	1	0.02
山口県	122	1.74	20	0.41	75	1.53	667	13.61	174	3.55	29	0.59	6	0.12	51	1.04	-	-
徳島県	227	5.97	6	0.26	39	1.70	268	11.65	38	1.65	3	0.13	1	0.04	28	1.22	1	0.04
香川県	190	3.73	5	0.16	22	0.69	485	15.16	41	1.28	3	0.09	3	0.09	23	0.72	-	-
愛媛県	144	2.25	3	0.08	57	1.46	483	12.38	135	3.46	1	0.03	12	0.31	39	1.00	-	-
高知県	811	16.55	-	-	25	0.81	304	9.81	58	1.87	5	0.16	5	0.16	17	0.55	-	-
福岡県	421	2.30	4	0.04	156	1.49	1216	11.58	298	2.84	73	0.70	95	0.90	80	0.76	1	0.01
佐賀県	66	1.69	-	-	30	1.30	245	10.65	93	4.04	4	0.17	18	0.78	22	0.96	-	-
長崎県	78	1.18	-	-	21	0.44	172	3.58	103	2.15	57	1.19	7	0.15	16	0.33	-	-
熊本県	15	0.19	7	0.14	36	0.73	625	12.76	160	3.27	27	0.55	25	0.51	52	1.06	-	-
大分県	51	0.88	4	0.11	52	1.49	541	15.46	93	2.66	3	0.09	8	0.23	34	0.97	4	0.11
宮崎県	117	1.95	4	0.11	76	2.05	768	20.76	223	6.03	58	1.57	20	0.54	38	1.03	-	-
鹿児島県	526	5.37	7	0.12	39	0.65	473	7.88	146	2.43	13	0.22	10	0.17	42	0.70	-	-
沖縄県	24	0.41	-	-	26	0.76	54	1.59	203	5.97	78	2.29	1	0.03	9	0.26	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成13年7週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	44	0.01	99	0.03	578	0.19	4680	1.56	22	0.03	699	1.11	5	0.01	7	0.02	10	0.02
北海道	-	-	-	-	39	0.27	236	1.63	-	-	13	0.45	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	4	0.10	50	1.22	-	-	10	0.91	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	0.03	3	0.08	12	0.32	-	-	10	0.83	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	3	0.05	10	0.17	12	0.20	-	-	4	0.36	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	1	0.03	29	0.83	1	0.14	8	1.14	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	28	0.93	-	-	5	0.63	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	0.02	18	0.38	22	0.46	-	-	16	1.33	1	0.14	1	0.14	-	-
茨城県	-	-	-	-	3	0.04	118	1.62	-	-	44	2.75	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	0.02	-	-	1	0.02	26	0.57	-	-	15	1.25	-	-	-	-	1	0.14
群馬県	-	-	-	-	3	0.05	77	1.24	3	0.21	34	2.43	-	-	-	-	-	-
埼玉県	4	0.03	7	0.04	23	0.15	443	2.80	-	-	46	1.28	-	-	-	-	1	0.11
千葉県	3	0.02	2	0.02	4	0.03	223	1.68	2	0.06	48	1.37	-	-	1	0.08	1	0.08
東京都	3	0.02	4	0.03	11	0.08	110	0.77	1	0.07	21	1.50	-	-	-	-	1	0.04
神奈川県	-	-	2	0.01	20	0.10	380	1.85	1	0.02	43	1.02	-	-	-	-	1	0.09
新潟県	-	-	1	0.02	-	-	182	3.03	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	1	0.03	-	-	21	0.72	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	20	0.69	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
福井県	1	0.05	-	-	-	-	152	6.91	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	21	0.84	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
長野県	3	0.06	-	-	2	0.04	54	1.00	1	0.10	9	0.90	1	0.09	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	0.02	3	0.06	60	1.28	-	-	3	0.27	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	2	0.02	8	0.09	183	2.13	-	-	21	1.05	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	6	0.03	21	0.12	232	1.27	-	-	41	1.17	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	5	0.11	1	0.02	100	2.22	-	-	3	0.25	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	0.03	-	-	1	0.03	45	1.41	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	5	0.07	123	1.62	1	0.06	6	0.33	-	-	-	-	-	-
大阪府	5	0.03	24	0.12	25	0.13	318	1.65	1	0.02	25	0.48	-	-	-	-	-	-
兵庫県	3	0.02	7	0.05	7	0.05	139	1.09	-	-	21	0.60	-	-	1	0.07	1	0.07
奈良県	1	0.03	1	0.03	21	0.60	42	1.20	-	-	15	1.67	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	0.03	3	0.10	10	0.32	-	-	-	-	-	-	1	0.09	1	0.09
鳥取県	1	0.05	1	0.05	3	0.16	15	0.79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	2	0.09	19	0.83	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	2	0.04	28	0.52	-	-	20	1.67	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	24	0.47	83	1.63	-	-	17	1.42	-	-	2	0.14	1	0.07
山口県	-	-	4	0.08	7	0.14	90	1.84	-	-	7	0.78	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	4	0.17	2	0.09	15	0.65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	0.03	-	-	75	2.34	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	4	0.10	-	-	45	1.15	-	-	17	2.43	-	-	-	-	-	-
高知県	4	0.13	1	0.03	89	2.87	19	0.61	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-
福岡県	2	0.02	6	0.06	56	0.53	333	3.17	-	-	39	1.63	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	3	0.13	1	0.04	71	3.09	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-
長崎県	8	0.17	-	-	4	0.08	25	0.52	9	0.90	42	4.20	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	0.02	2	0.04	26	0.53	278	5.67	-	-	24	2.67	-	-	1	0.07	1	0.07
大分県	1	0.03	2	0.06	81	2.31	36	1.03	-	-	6	1.20	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	0.03	-	-	6	0.16	20	0.54	1	0.25	12	3.00	2	0.29	-	-	-	-
鹿児島県	1	0.02	-	-	23	0.38	27	0.45	1	0.17	13	2.17	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	-	-	2	0.06	15	0.44	33	0.97	-	-	13	1.30	-	-	-	-	1	0.14

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成13年7週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	38	0.08	3	0.01	10	0.02
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	4	0.20	-	-	1	0.05
宮城県	-	-	-	-	-	-
秋田県	1	0.13	-	-	-	-
山形県	2	0.22	-	-	-	-
福島県	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	1	0.14	-	-
群馬県	1	0.10	-	-	-	-
埼玉県	1	0.11	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	1	0.04
神奈川県	1	0.09	-	-	-	-
新潟県	1	0.08	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	1	0.20	-	-	-	-
福井県	1	0.20	-	-	-	-
山梨県	1	0.10	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	0.25	-	-	-	-
愛知県	4	0.31	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	3	0.43	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-
兵庫県	2	0.14	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1	0.09
鳥取県	2	0.40	-	-	-	-
島根県	-	-	1	0.13	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-
広島県	2	0.14	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	1	0.14	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	2	0.33	-	-	-	-
高知県	3	0.38	-	-	4	0.50
福岡県	-	-	-	-	2	0.13
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	0.07	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	1	0.10
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	-	-	1	0.14	-	-

感染症週報 第3巻、第7号 平成13年3月2日発行  
発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
TEL：03-5285-1111  
FAX：03-5285-1129

URL：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

http://www.mhlw.go.jp/

<厚生労働省>

http://www.forth.go.jp/

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。